

【工事概要】

1 工事場所：宇治市五ヶ庄池ノ浦3番地の1

2 建物概要

Table with columns: 建物名, 構造, 階数, 延床面積 (m²), 消防法令別表第Ⅱ-安全性の分類, 備考. Includes rows for building name, structure, and safety classification.

3 工事科目

Table with columns: 工事科目, 建物名称, 旧館棟. Lists various construction items like lighting, power, fire safety, and communication equipment.

【特記事項】

- 1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版」...
2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for equipment, materials, and construction methods.

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for construction, safety, and equipment.

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical systems, lighting, and control devices.

電気設備工事特記仕様書-2

章	項目	特記事項		
電力貯蔵設備	工事範囲	配管	配線	機器取付
	直流電源装置	用途 その他	建築基準法用 過放電防止保護装置	消防法用 (直流不足電圧継電器)の設定電圧は、90Vとする。
	交流無停電電源装置 (UPS)	用途 方式	(一般形)	簡易形
	工事範囲	配管	配線	機器取付
発電機	形式	オープン形	簡易形	キュービクル
	連続運転可能時間	10時間(乙)	72時間(甲)	
	電気方式	三相3線式	210V	6.6kV 415V
	定格出力	kVA以上	力率	0.8
発動機	種別	ガスタービン	ディーゼル機関	ガスエンジン
	定格出力	マイクロガスタービン	燃料電池	コージェネレーション
	始動方式	電気式	空気式	
	冷却方式	ラジエーター式	水循環環式	
燃料	現地負荷試験	行う	行わない	
	種類	重油	軽油	灯油 ガス()
監視方式	警報盤による代表監視	中央監視盤による監視		
	太陽光発電装置	太陽電池	アレイ設置可能建築面積	公称最大出力 kW以上 m ² 以下(長辺 m x 短辺 m)
システム連系	系統連系	受動 能動		
	パワーコンディショナ出力	相	線式	V kW以上
	逆潮流	有	無	
	交流出力電圧	100V	200V	
出力電気方式	三相3線式	単相3線式	単相2線式	
	外部移相	有	無	
構内情報設備	工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去
	施工方法	金属管配線	ケーブル配線	合成樹脂管配線
構内交換設備	工事範囲	配管	配線	機器取付
	保安路用接地	本工事	別途工事	
情報表示設備	形式	電子交換機	ボタン電話装置	
	工事種類	マルチサイン装置	出退表示設備	時刻表示設備
	工事範囲	配管	配線	機器取付
	親時計及び付属装置	CR-PM プログラムタイマ	CW-PM カード式	キー式
子時計	特記なきものは SWA33-GP2			
	工事範囲	配管	配線	機器取付
施工方法	金属管配線	ケーブル配線	合成樹脂管配線	
	工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去
増幅器	用途	全館放送用(一般放送 非常放送) ローカル放送用		
	自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。			
スピーカ	特記なきものは SC Hi-1V3-M			
	工事範囲	配管	配線	機器取付
工事内容	音声誘導装置 検出方式(磁気式 無線式 画像認識)			
	インターホン	電話式 相互式		
	テレビインターホン	親機に子機カメラ角度調整機能(上下)を設ける。		
	トイレ等呼出し装置	1窓	3窓	5窓
呼出しボタン	呼出しボタン	壁付ボタン(プルスイッチの長さは0.2m以上とする)		
	通話機能	壁付握りボタン(握りボタンの長さは1.2m以上とする)		
受付呼出し装置	誘導音			
工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去	
	アンテナ	UHF用 AM用	B5用 FM用	C5用 CATV
アンテナマスト	壁面取付形	自立形		
	配管用ステンレス鋼鋼管	一般構造用炭素鋼鋼管(溶融亜鉛メッキ仕上げ)		
	圧力配管用炭素鋼鋼管	溶融亜鉛メッキ仕上げ		
電界強度測定	電界強度及び画質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。			

章	項目	特記事項			
監視カメラ	工事範囲	配管	配線	機器取付	
	画像	カラー	白黒		
	伝送方式	アナログ伝送方式	ネットワーク伝送方式	デジタル同軸伝送方式	
監視設備	工事範囲	配管	配線	機器取付	
	車両検出方式	ループコイル方式	光線方式		
防犯・入退室管理設備	工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去	
	工事種類	機械警備用配管 防犯装置	入退室管理制御装置		
火災報知設備	自動火災報知装置	工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去
		受信機	形	級	回線
		壁掛形	自立形		
		単独形	複合形		
	副受信機	窓			
	盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。				
	光警報装置				
	消火ポンプ始動	消火栓箱内押ボタン	発信機と連動(総合盤に始動表示灯を設ける。)		
	機器収容箱	消火栓一体形	単独形		
	自動閉鎖装置	工事範囲	配管	配線	機器取付
運動制御器		回線	【予備電源(蓄電池)内蔵】		
単独		自火報受信機と一体			
自動閉鎖装置		防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下】 防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】			
非常警報装置	工事範囲	配管	配線	機器取付	
	電気方式	DC24V			
電源装置	非常電源(蓄電池)	自動火災報知設備と兼用			
	工事範囲	配管	配線	機器取付	
受信機	単独形	自火報受信機と一体			
	ガスの種類	都市ガス(13A)	液化石油ガス		
諸警報表示	受信機に諸警報表示窓(窓)を設ける。				
中央監視設備	工事範囲	配管	配線	機器取付	
	監視方式	警報盤	監視制御装置		
医療関係設備	工事範囲	配管	配線	機器取付	
	非接地電源用分電盤	キャビネット	銅製	ステンレス製	
	ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出しボタン	有線式 防滴	無線式 防湿	
	その他	オプション等の試験は、監督職員の指示による。			
構内配線	工事範囲	配管撤去	配線撤去	機器撤去	
	電気方式	高圧	三相3線式	6kV	
	低圧	三相3線式	200V		
	単相3線式	100/200V			
単2線式	(100V 200V)				
ふ設方式	地中線	管路式	波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP)		
埋設深さ	特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装下面)から300mm以上とする。				
架空線	電柱	遠心カプレストレストコンクリートポール			
区分閉閉器	高圧負荷閉閉器	7.2kV	300A		
用途	架空引込用	地中引込用			
構造	耐中塩じん用	耐重塩じん用			
形式	引外し装置付き(SOG形)	引外し装置なし 避雷器内蔵 制御電源用変圧器内蔵			
マンホール及びハンドホール	構造・寸法	標準図による。			
	蓋の文字	蓋の用途表示は電力とする。			
	ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。	ケーブルが直接触れない場合の金物は、接地を省略してもよい。			
	高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。				
余長	一般用	耐塩用	重耐塩用		
	磚子、高圧ケーブル 端未処理				
避雷器	屋外形	耐塩形			
装柱材	一般用	耐塩形			
外灯	基礎	本工事	別途工事		
外灯ホルの材質が鋼製(SPC)の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。					
工事範囲	配管	配線	機器取付		
	ふ設方式	地中線	管路式	波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP)	
埋設深さ	特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装(表層)下面)から300mm以上とする。				
架空線	電柱	遠心カプレストレストコンクリートポール			
マンホール及びハンドホール	構造・寸法	標準図による。			
	蓋の文字	蓋の用途表示は通信とする。			
ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。	ケーブルが直接触れない場合の金物は、接地を省略してもよい。				

章	項目	特記事項		
調査範囲 測定時期 測定箇所 測定内容	調査範囲	測定のみ	対策工事実施設計書作成まで	
	測定時期	工事前	工事中	完成後
	測定箇所	箇所		
	測定内容	受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。		

別表 付属品・予備品

イージークャビネット	箱	キーボックス	テスター	マンホールフック
工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スバナー、ハンマー)				
受変電設備・盤	ランプ及びヒューズの予備品は、20%とする。			

試験・検査一覧

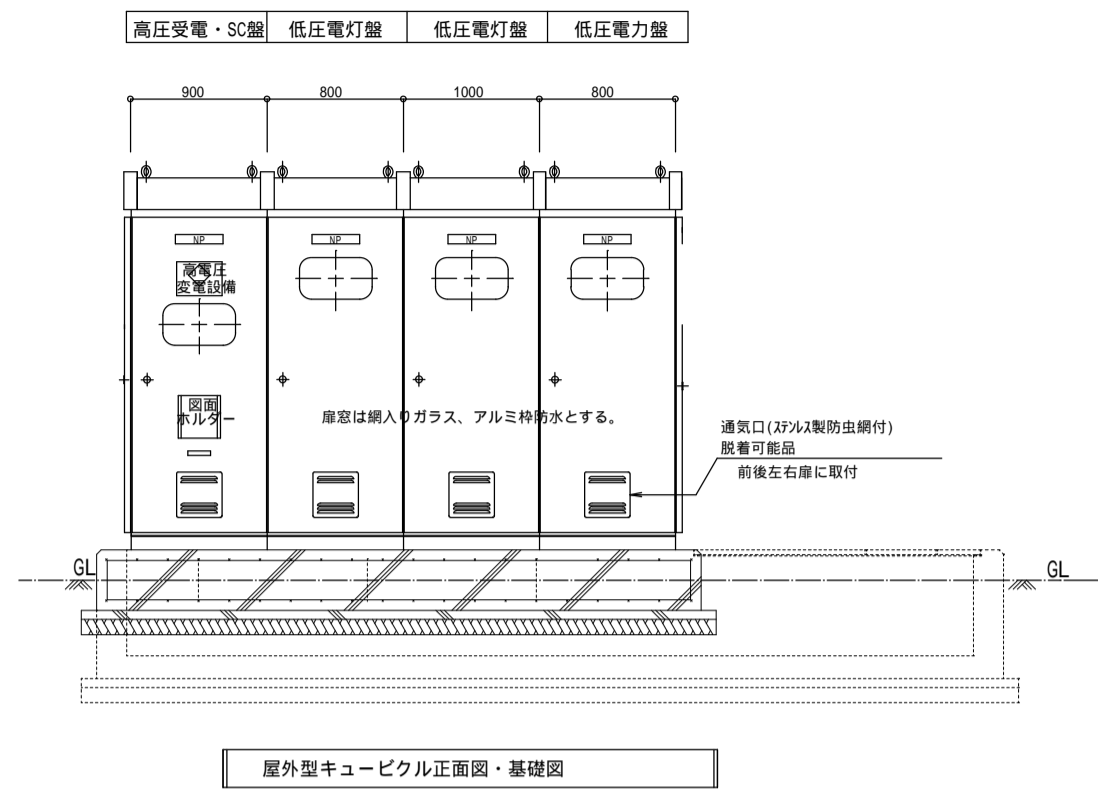
工事完成に際しては、各種試験、検査に合格の責任を持つ。
検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。
受変電機器 動力盤及び電灯盤 耐圧試験 絶縁抵抗測定 接地抵抗測定 機器機能試験 その他監督職員の指示するもの
工事着手に際し、事前に必要な機器(照明機器、空調機器、放送設備等)の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。
○工事前に既設照明器具で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。(照度測定箇所は監督員の指示する箇所とする。)
着工前・工事完成後、空調機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
着工前・工事完成後、放送機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
後施工アンカ-の施工確認試験(引張試験による引張試験)は、1日の施工本数の3%以上かつ3本以上とする。
例 盤・ケ-ブルラック・ケ-ブルダクト等

その他

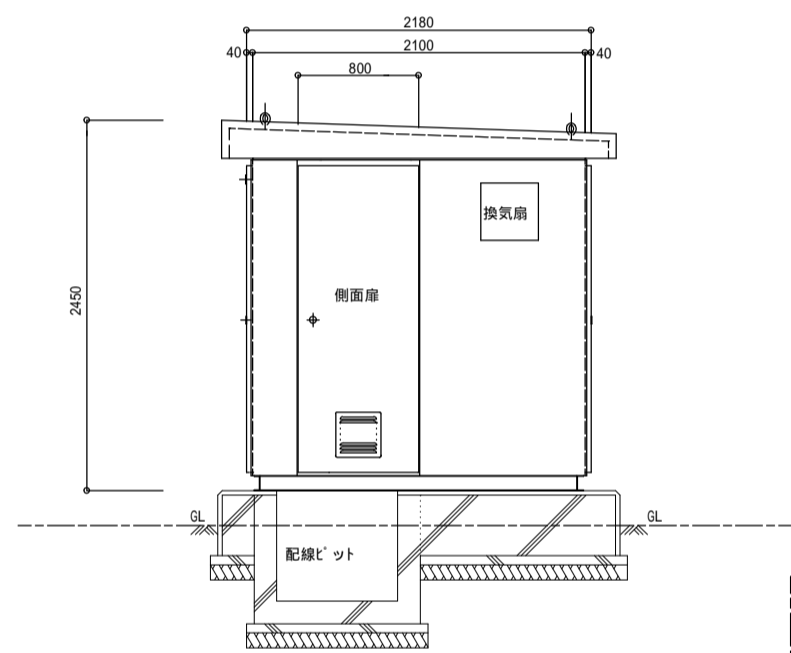
試験機器類の校正記録を提出する。
停電工事が必要な時は、当該高圧受変電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。
尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。
工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、高圧電気設備検査等の竣工に必要な費用は本工事に含む。
分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針(令和元年度版)の資料5(P1127)に基づき施工する。
鉄筋コンクリ-トをダイヤモンドル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。
整備不良の電動工具等持ち込まない。
構外搬出適切度処理処分とする(電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する)。
交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を2名以上配置する。
カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。

機器取付高さ(参考寸法を為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。)

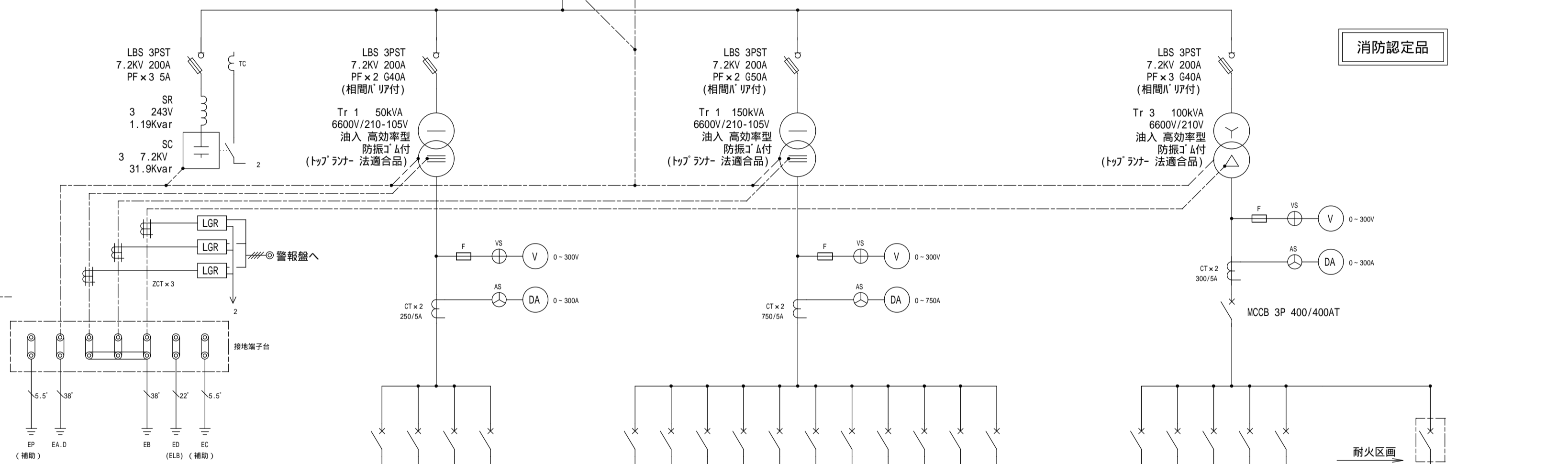
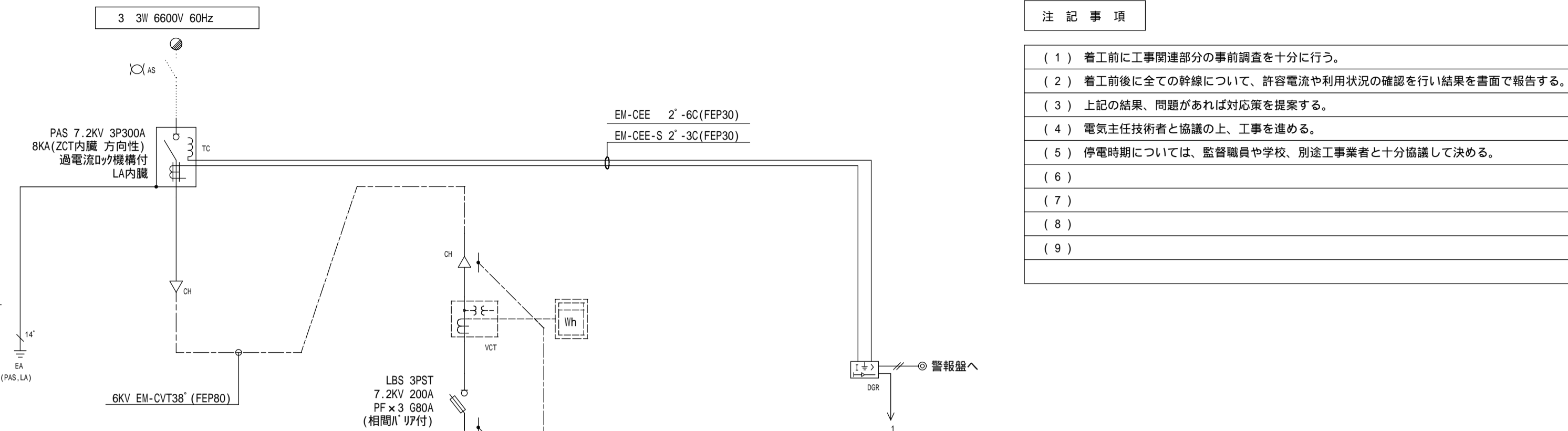
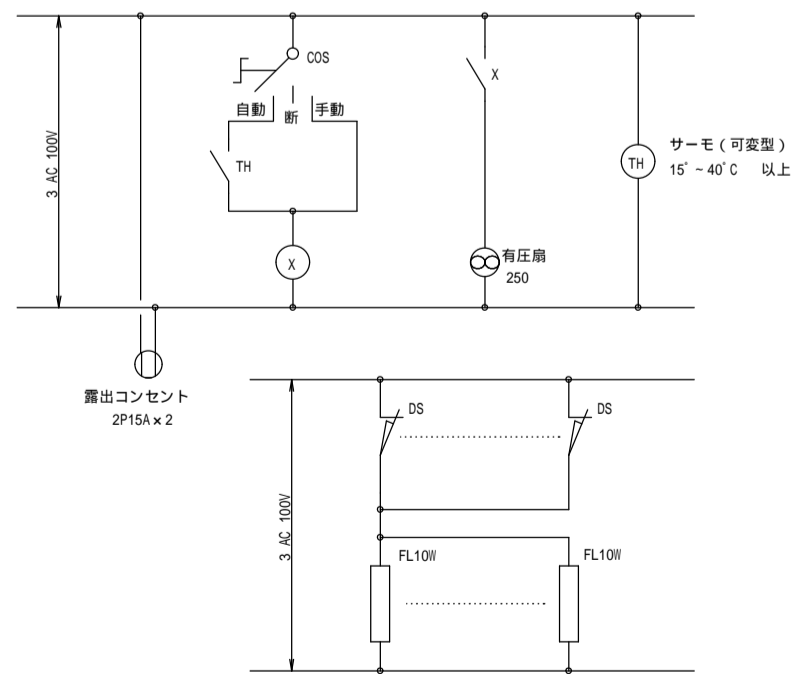
電力共通	名称	測点	取付高(mm)		名称	測点	取付高(mm)
	取引用計器	地上-上端	2,000		端子盤	床上-上端	1,900
	引込開閉器	〃	1,800		保安器函	天井下-上端	200
					壁付位置ボックス	床上-中心	300
動力	壁掛型制御盤	床上-上端	1,900		〃(和室)	〃	150
	手元開閉器	床上-中心	1,500		壁掛型スピーカー	天井下-上端	200
力	操作スイッチ	〃	1,300		アッテネーター	床上-中心	1,300
					壁掛型親時計	床上-上端	1,900
電灯	分電盤	床上-上端	1,900		子時計	天井下-上端	200
	スイッチ(一般)	床上-中心	1,300		壁掛インターホン	床上-中心	1,500
	〃(身障者便所)	〃	900		〃(身障者)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300		壁付位置ボックス	〃	300
	〃(和室)	〃	150		〃(和室)	〃	150
	〃(台上)	台上-中心	300				
	〃(土間)	床上-中心	1,300		機器収納函	天井下-上端	200
	ブラケット(一般)	〃	2,100		直列ユニット	床上-中心	300
	〃(踊場)	〃	2,500		〃(和室)	〃	150
	〃(鏡上)	鏡上端-中心	150				



屋外型キュービクル正面図・基礎図



屋外型キュービクル側面図・基礎図



幹線No	負荷名称	M	C	B	AF	AT	負荷容量	幹線サイズ
L1	幹線分岐盤 1LM-S1	3	225	150	3	225	26.9 KVA EM-CET150'	76.9 KVA
L2	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	400	300	3	400	50.0 KVA EM-CET200'	
L7	予備	3	50	50	3	50		
L8	予備	3	50	50	3	50		
L3	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	400	250	3	400	56.0 KVA EM-CET200'	
L4	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	225	150	3	225	19.0 KVA EM-CET100'	
L5	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	225	225	3	225	EM-CET200'	
L6	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	600	600	3	600	120.0 KVA EM-CET200' x 2	
L9	幹線分岐盤 LIH-IP1	3	225	200	3	225	54.0 KVA EM-CET200'	
L10	第一層内運動場 L-T1	3	100	100	3	100	19.0 KVA EM-CET160'	
1	DGR電源	2	50	15	2	50		
2	高圧送電線用保護装置電源	2	50	15	2	50		
3	低圧送電線用保護装置電源	2	50	15	2	50		
4	照明用電源	2	50	15	2	50		
5	LED照明電源	2	50	15	2	50		
M1	幹線分岐盤 1LM-S1	3	100	100	3	100	9.6 KVA EM-CET 38'	
M3	幹線分岐盤 LIH-IP2	3	400	250	3	400	EM-CET200'	
M4	幹線分岐盤 LIH-IP2	3	225	200	3	225	15.0 KVA EM-CET150'	
M5	幹線分岐盤 LIH-IP2	3	225	200	3	225	48.3 KVA EM-CET150'	
M6	予備	3	100	100	3	100		
M2	屋内消火栓設備 非常電源用	3	100	100	3	100	15.0 KVA FP 38' -3C	121.4 KVA

既設 屋外型高圧キュービクル 単線結線図

- 注 記 事 項
- (1) 着工前に工事関連部分の事前調査を十分に行う。
 - (2) 着工前後に全ての幹線について、許容電流や利用状況の確認を行い結果を書面で報告する。
 - (3) 上記の結果、問題があれば対応策を提案する。
 - (4) 電気主任技術者と協議の上、工事を進める。
 - (5) 停電時期については、監督職員や学校、別途工事業者と十分協議して決める。
 - (6)
 - (7)
 - (8)
 - (9)

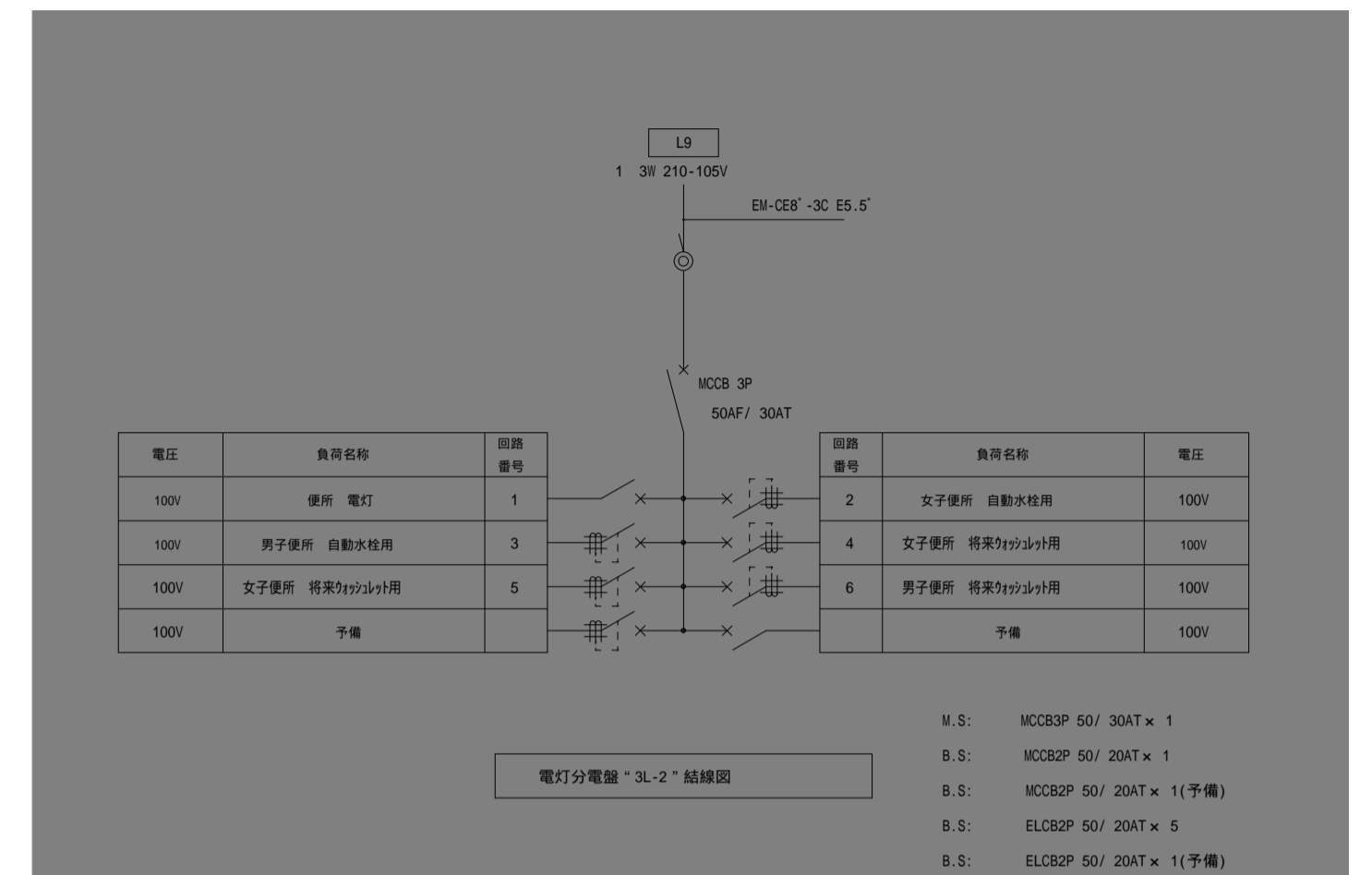
消防認定品

盤名称の変更を行う。

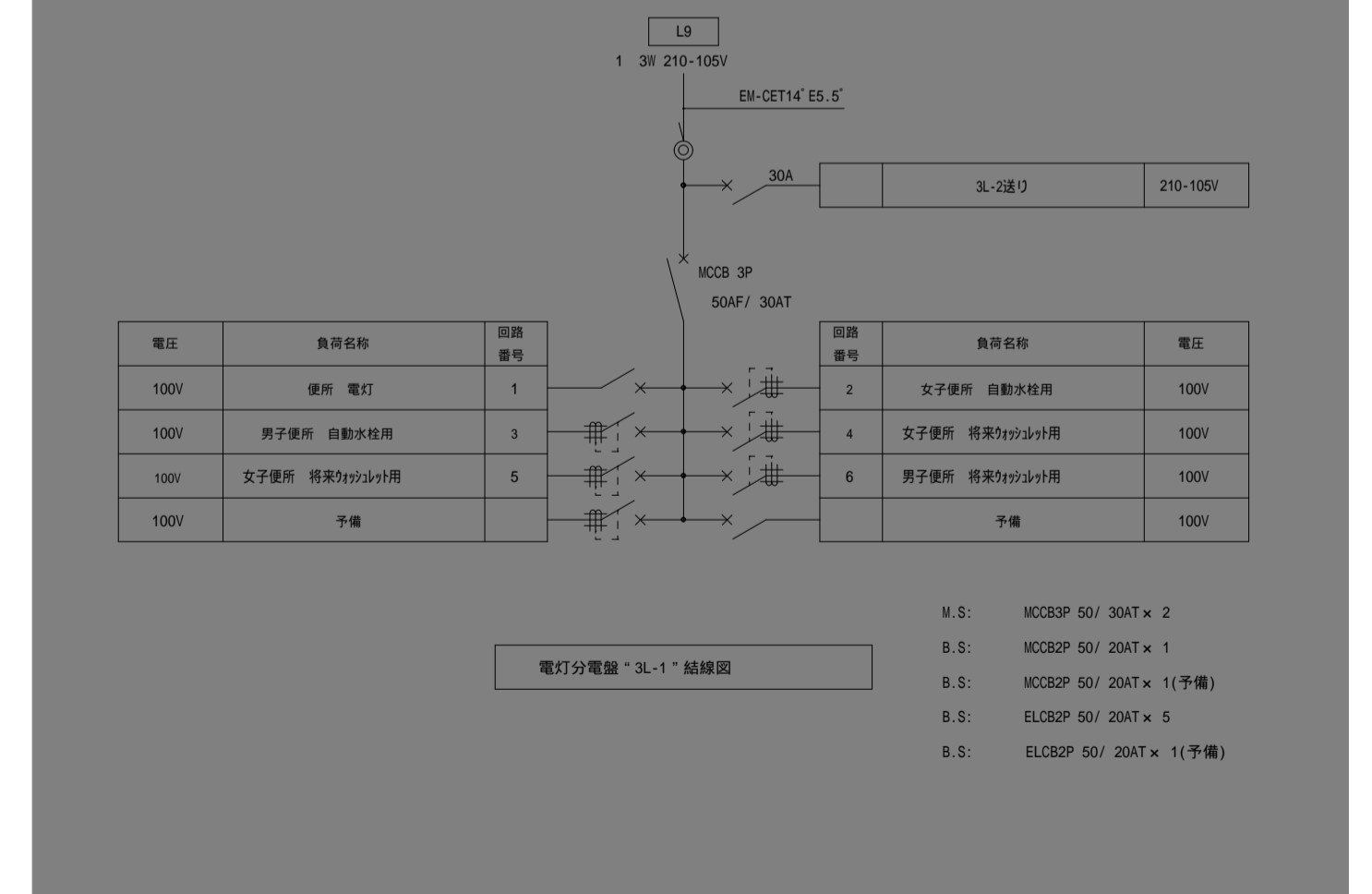
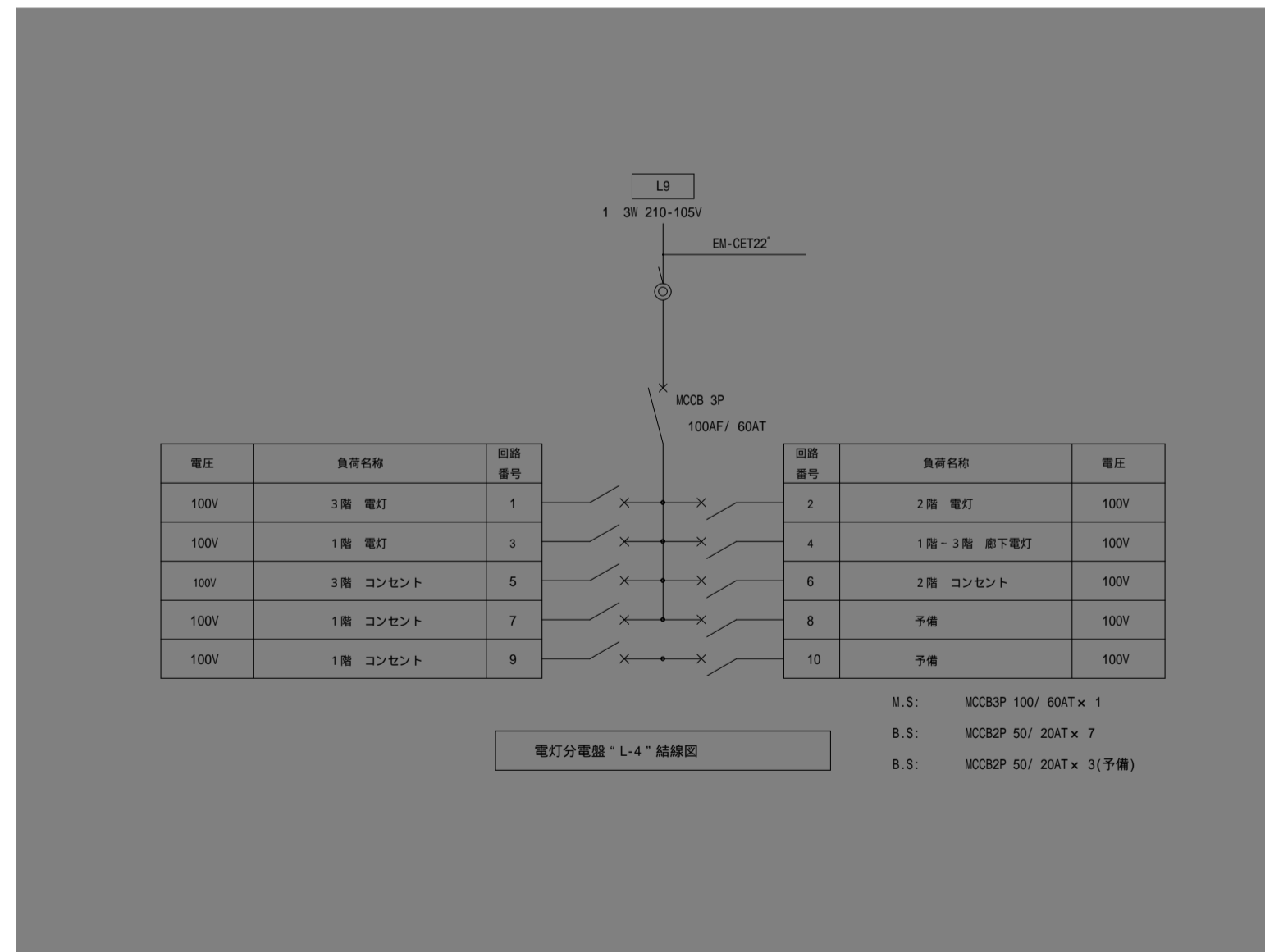
撤去

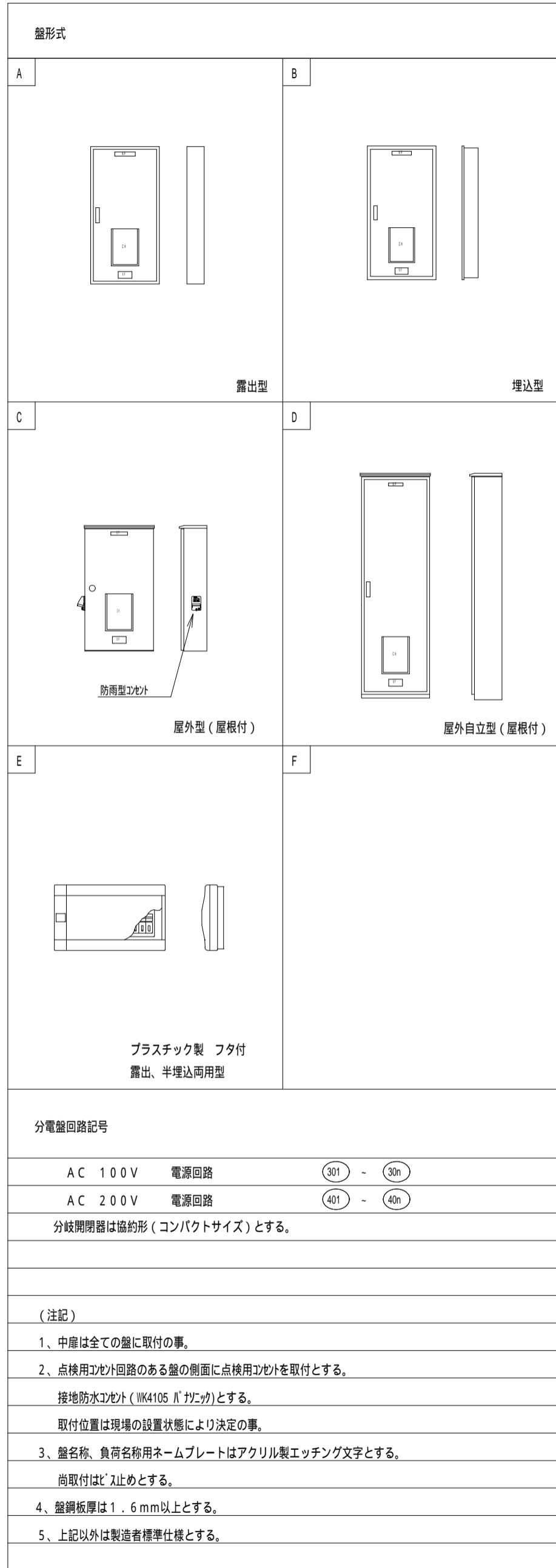
盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器					備考		
					MCB	ELB	P	AF	AT		電圧	
1LM-S1	AC1 3W 100/200V EM-CET 150' MCB 3P 225/150A =(26.9) KVA	L011	予備		○		3	50	30	100/200		
		L012	予備		○		3	100	100	100/200		
		L013	L-AC (旧館棟)	6,000	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'	
		401	空調室内機 1・2・3F	1,882	○		2	30	20	200	EM-CE3.5'-3C(1E)	
		301	点検用コンセント	100	○		2	30	20	100	注記2	
	AC3 3W 200V EM-CET 38' MCB 3P 100/100A = 9.64 KW	M011	予備			○		3	100	100	200	
			室外機 GHP560	1.07	○		3	50	30	200	EM-CE3.5'-3C	
			室外機 GHP560	1.07	○		3	50	30	200	EM-CE3.5'-3C	

撤去



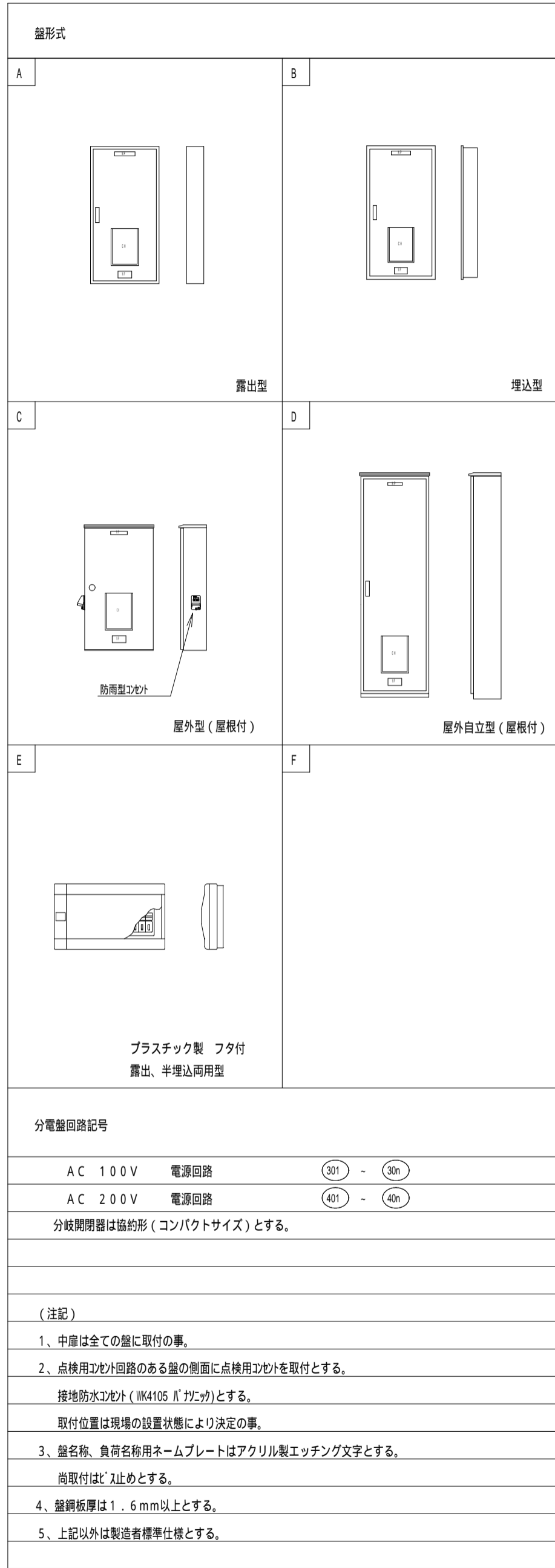
撤去





盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 400/300A =(50.0) KVA	L021	P-1 (新館棟)	29,770	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'
		L022	LP-4 (新館棟)	8,200	○		3	100	60	100/200	EM-CET 14'
		L023	L-E1 (新館棟)	7,630	○		3	50	50	100/200	EM-CET 38'
		L024	L-E2 (新館棟)	4,500	○		3	50	50	100/200	EM-CET 22'
		L025	外部駐輪場LED	800	○		2	50	30	100	EM-CE5.5'-3C(内1CE)
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 400/250A =(56.0) KVA	L031	LA-1 (本館棟)	39,300	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'	
	L032	L-R1 (理科室1)	5,900	○		3	100	75	100/200	EM-CE38'-3C	
	L033	L-R2 (理科室2)	5,900	○		3	60	60	100/200	EM-CE22'-3C	
	L034	LH-1 (放送室)	5,000	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'	
	L035	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	100/200	EM-CE14'-3C E5.5' x2	
AC1 3W 100/200V EM-CET 100' MCB 3P 225/150A =(19.0) KVA	L041	L-SP (7/11J 教室)	9,000	○		3	100	75	100/200	EM-CET 22'	
	L042	S-1 (7/11J 教室)	10,000	○		2	100	75	200	EM-CE 38'-2C	
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 225/225A	L051	予備ブレーカ		○		3	225	200	100/200		
	L052	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200		
	L053	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200		
	L054	通路照明(加付設備)		○		3	50	50	100/200		
	L055	通路蛍光灯(加付設備)		○		3	50	20	100/200		
	L056	通路蛍光灯(加付設備)		○		3	50	20	100/200		
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 225/200A =(54.0) KVA	L091	L-T2 (西体育館)	18,400	○		3	100	100	100/200	EM-CET 38'	
	L092	LM-1A (技術棟)	18,980	○		3	100	100	100/200	EM-CET 100'	
	L093	LP-2 (本館棟)	3,040	○		3	50	30	100/200	EM-CE 8'-3C	
	L094	防災電源 (防災複合盤)	400	○		2	50	30	100	FP 5.5'-2C	
	L095	L-4 (旧館棟)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 22'	
	L096	3L-1 (旧館棟1F)	6,800	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'	

盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP2 D	AC3 3W 200V EM-CET 200' MCB 3P 400/250A	M031	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M032	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M033	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
		M034	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
AC3 3W 200V EM-CET 150' MCB 3P 225/225A =(48.3) KW	M041	P-1 (新館棟)	14.46	○		3	100	100	200	EM-CET 60'	
	M042	LP-4 (新館棟)	17.82	○		3	100	100	200	EM-CET 38'	
	M043	M-SP (7/11J 教室)	16.00	○		3	50	50	200	EM-CET 22'	
	M044	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	200	EM-CET 38'	
AC3 3W 200V EM-CET 150' MCB 3P 225/200A =(33.5) KW	M051	LM-1A (技術棟)	9.50	○		3	100	75	200	EM-CET 38'	
	M052	LP-2 (本館棟)	4.88	○		3	50	30	200	EM-CET 14'	
	M053	防火シャッター (本館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5'-3C	
	M054	防火シャッター (旧館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5'-3C	

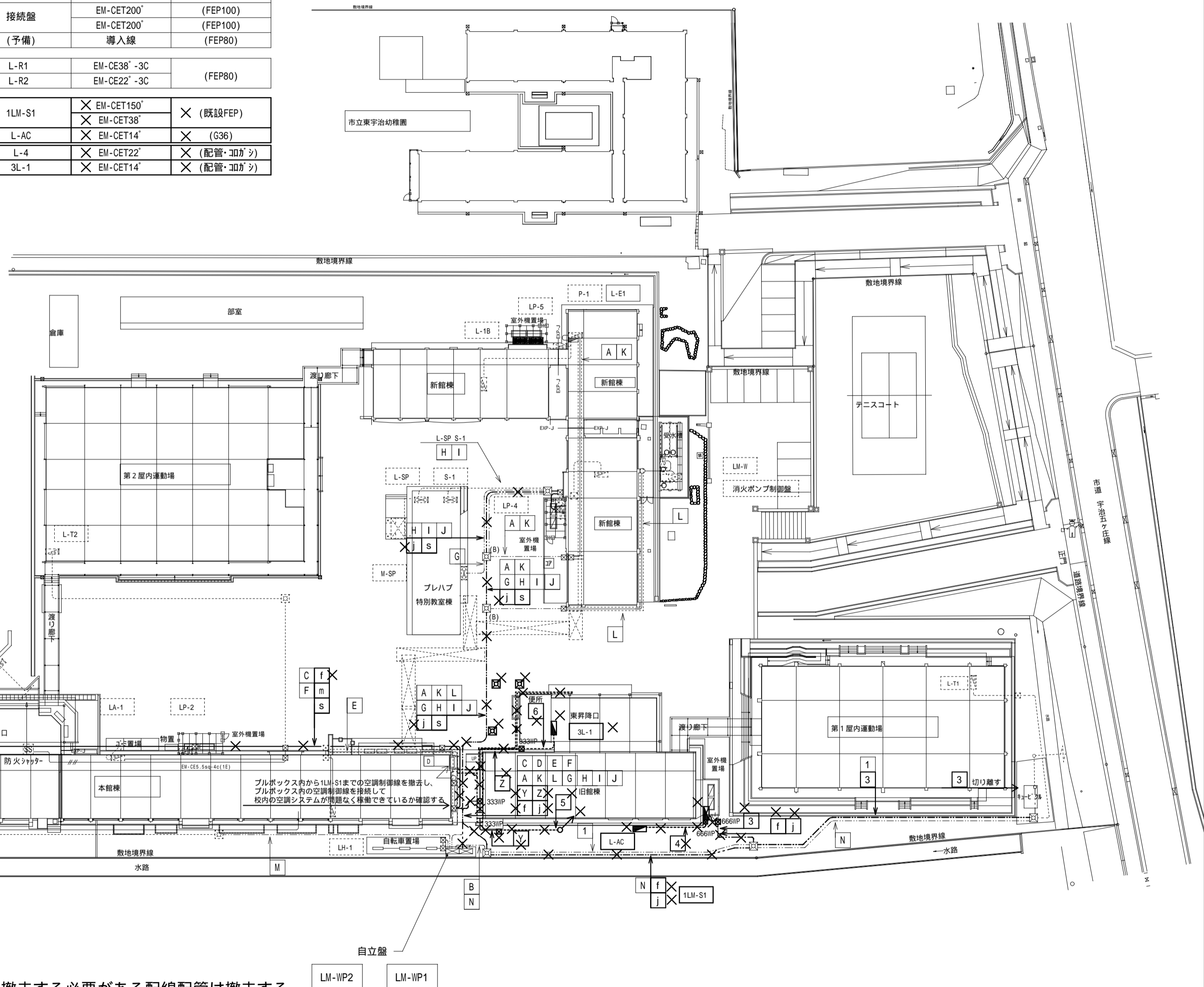


盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP1 D	AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 400/300A =(50.0) KVA	L021	P-1 (新館棟)	29,770	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'
		L022	LP-4 (新館棟)	8,200	○		3	100	60	100/200	EM-CET 14'
		L023	L-E1 (新館棟)	7,630	○		3	50	50	100/200	EM-CET 38'
		L024	L-E2 (新館棟)	4,500	○		3	50	50	100/200	EM-CET 22'
		L025	外部駐輪場LED	800	○		2	50	30	100	EM-CE5.5'-3C(内1CE)
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 400/250A =(56.0) KVA	L3	L031	LA-1 (本館棟)	39,300	○		3	225	200	100/200	EM-CET 100'
		L032	L-R1 (理科室1)	5,900	○		3	100	75	100/200	EM-CE38'-3C
		L033	L-R2 (理科室2)	5,900	○		3	60	60	100/200	EM-CE22'-3C
		L034	LH-1 (放送室)	5,000	○		3	50	50	100/200	EM-CET 14'
		L035	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	100/200	EM-CE14'-3C E5.5' x2
AC1 3W 100/200V EM-CET 100' MCB 3P 225/150A =(19.0) KVA	L4	L041	L-SP (ﾌﾞﾗｲﾄﾞ教室)	9,000	○		3	100	75	100/200	EM-CET 22'
		L042	S-1 (ﾌﾞﾗｲﾄﾞ教室)	10,000	○		2	100	75	200	EM-CE 38'-2C
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 225/225A	L5	L051	予備ブレーカ		○		3	225	200	100/200	
		L052	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200	
		L053	予備ブレーカ		○		3	100	100	100/200	
		L054	通路照明(加付設備)		○		3	50	50	100/200	
		L055	通路蛍光灯(加付設備)		○		3	50	20	100/200	
		L056	通路蛍光灯(加付設備)		○		3	50	20	100/200	
AC1 3W 100/200V EM-CET 200' MCB 3P 225/200A =(54.0) KVA	L9	L091	L-T2 (西体育館)	18,400	○		3	100	100	100/200	EM-CET 38'
		L092	LM-1A (技術棟)	18,980	○		3	100	100	100/200	EM-CET 100'
		L093	LP-2 (本館棟)	3,040	○		3	50	30	100/200	EM-CE 8'-3C
		L094	防災電源 (防災複合盤)	400	○		2	50	30	100	FP 5.5'-2C
		L095	予備ブレーカ		○		3	50	50	100/200	
		L096	予備ブレーカ		○		3	50	50	100/200	

盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器						備考
					MCB	ELB	P	AF	AT	電圧	
LM-WP2 D	AC3 3W 200V EM-CET 200' MCB 3P 400/250A	M031	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M032	予備ブレーカ		○		3	100	100	200	
		M033	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
		M034	予備ブレーカ		○		3	50	50	200	
AC3 3W 200V EM-CET 150' MCB 3P 225/225A =(48.3) KW	M4	M041	P-1 (新館棟)	14.46	○		3	100	100	200	EM-CET 60'
		M042	LP-4 (新館棟)	17.82	○		3	100	100	200	EM-CET 38'
		M043	M-SP (ﾌﾞﾗｲﾄﾞ教室)	16.00	○		3	50	50	200	EM-CET 22'
		M044	LM-W (受水槽)		○		3	50	50	200	EM-CET 38'
AC3 3W 200V EM-CET 150' MCB 3P 225/200A =(33.5) KW	M5	M051	LM-1A (技術棟)	9.50	○		3	100	75	200	EM-CET 38'
		M052	LP-2 (本館棟)	4.88	○		3	50	30	200	EM-CET 14'
		M053	防火シャッター (本館棟)	0.40	○		3	50	20	200	EM-CE5.5'-3C
		M054	予備ブレーカ		○		3	50	20	200	

(記号)	(自)	(至)	(配線)	(配管・コガシ・ラック)	
A	LM-WP1	L-空調1	EM-CET38'	(FEP100・GP92・ラック)	
		L-空調2	EM-CET22'		
B	キュービクル	(予備)	導入線	(FEP80・GP82)	
		LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-CET150'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET200' × 3	(FEP100) × 3	
			EM-CET100' E60'	(FEP80)	
			EM-IE60'	(FEP80)	
		(予備) × 4	導入線	(FEP100) × 4	
C	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP100・GP92)	
		L-R2	EM-CE22' -3C		
(予備)	導入線	(FEP100・GP92)			
D	キュービクル	接続盤	EM-CET200' × 2	(FEP100・GP92) × 2	
		(予備)	導入線	(FEP100・GP92)	
E	LM-WP1	L-H1	EM-CE14' -3C	(FEP50・ラック)	
		防災複合盤	FP 5.5' -2C	(FEP30・ラック)	
F	LM-WP2	LP-2	EM-CET14' E5.5'	(FEP40・GP42)	
		LP-2	EM-CE8' -3C	(FEP40・GP42)	
		LA-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82)	
		L-T2	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)	
		防火シャッター	EM-CE5.5sq-4c(1E)	(FEP30・GP28)	
G	LM-WP2	M-SP	EM-CET22'	(FEP40・GP42)	
H	LM-WP1	S-1	EM-CE38' -2C	(FEP50・GP54)	
I	LM-WP1	L-SP	EM-CE22' -3C	(FEP40・GP42)	
J	LM-WP2	LP-4	EM-CET38' E14'	(FEP50・GP54)	
		LM-WP1	LP-4	EM-CET14'	(FEP40・GP42)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82)			
K	LM-WP2	P-1	EM-CET38'	(FEP50・GP54・ラック)	
		LM-WP1	P-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82・ラック)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82・ラック)			
L	キュービクル	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50・GP54)	
		LM-WP2	LM-W	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)
		LM-WP1	LM-W	EM-CET14' E5.5' × 2	(FEP50・GP54)
(予備)	導入線	(FEP50・GP54)			
M	LM-WP2	LM-1A	EM-CET38'	(FEP50)	
		LM-WP1	LM-1A	EM-CET100'	(FEP80)
(予備)	導入線	(FEP80)			
N	キュービクル	LM-WP2	EM-CET150'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET200'	(FEP100)	
(予備)	導入線	(FEP100)			
Y	LM-WP1	L-4	EM-CET22'	(FEP50・G36・ラック)	
Z	LM-WP1	3L-1	EM-CET14'	(FEP50・G36・ラック)	
f	1LM-S1	LP-2	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
l	1LM-S1	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
m	LP-2	LP-3	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
s	LP-2	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28・ラック)	
(予備)		導入線	(FEP40・GP42)		

1	キュービクル	LM-WP2	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50)
			EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-CET150'	(FEP80)	
			EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-CET200'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET100' E60'	(FEP80)	
			EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-IE60'	(FEP80)	
			EM-IE38'	(FEP80)	
			接続盤	EM-CET200'	(FEP100)
(予備)	導入線	(FEP100)			
2	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP80)	
		L-R2	EM-CE22' -3C		
3	キュービクル	1LM-S1	EM-CET150'	X (既設FEP)	
			EM-CET38'		
4	1LM-S1	L-AC	EM-CET14'	X (G36)	
5	LM-WP1	L-4	EM-CET22'	X (配管・コガシ)	
6	LM-WP1	3L-1	EM-CET14'	X (配管・コガシ)	



記号	名称	仕様
(A)	ハンドホール (放送、自火報、警報で共用)	H2-9 R8K-60
(B)	ハンドホール (強電)	1200 × 1200 × 1200 R8K-60
444	ブロックス	SS400*400*400
666	ブロックス	SS600*600*600
444WP	ブロックス	SS400*400*400WP
555WP	ブロックス	SS500*500*500WP
666WP	ブロックス	SS600*600*600WP
○	壁貫通補修	
②	埋込コンセント 2P15Ax2 マルチネーシングボックス	新金属プレート

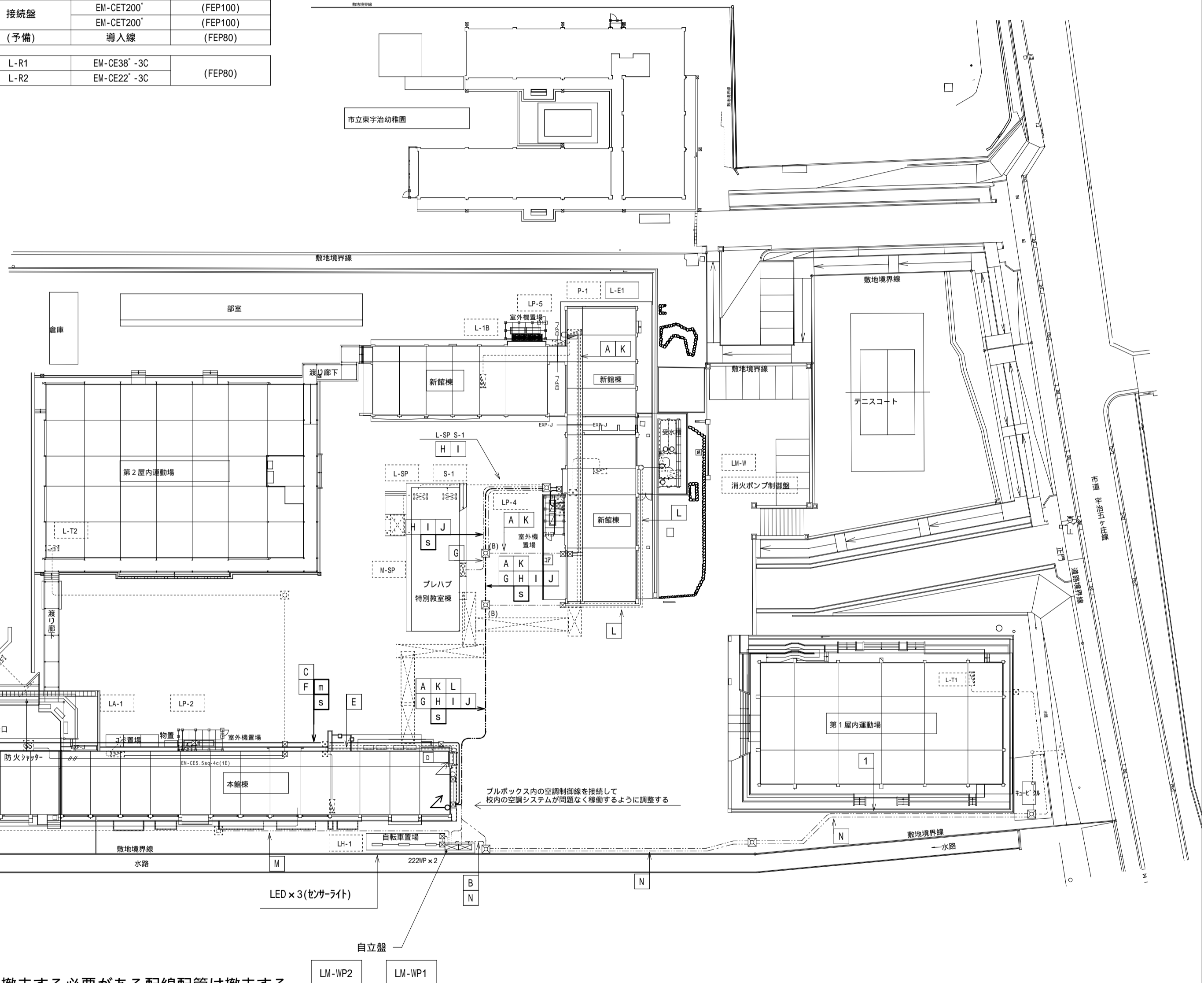
図面に記載がなくとも撤去する必要がある配線配管は撤去する。
 埋設配管工事は生徒に影響が少ない時期に行い、
 鉄板を敷く等、通行に影響を与えないようにする。
 既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は本工事範囲を示す。
 細線は既存残置を示す。

(記号)	(自)	(至)	(配線)	(配管・コネクタ)	
A	LM-WP1	L-空調1	EM-CET38'	(FEP100・GP92-ラック)	
		L-空調2	EM-CET22'		
B	キュービクル	(予備)	導入線	(FEP80・GP82)	
		LM-WP2	EM-CET200'	(FEP100)	
			EM-CET150'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET200' × 3	(FEP100) × 3	
			EM-CET100' E60'	(FEP80)	
			EM-IE60'	(FEP80)	
		(予備) × 4	導入線	(FEP100) × 4	
C	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP100・GP92)	
		L-R2	EM-CE22' -3C		
(予備)	導入線	(FEP100・GP92)			
D	キュービクル	接続盤	EM-CET200' × 2	(FEP100・GP92) × 2	
		(予備)	導入線	(FEP100・GP92)	
E	LM-WP1	L-H1	EM-CE14' -3C	(FEP50-ラック)	
		防災複合盤	FP 5.5' -2C	(FEP30-ラック)	
F	LM-WP2	LP-2	EM-CET14' E5.5'	(FEP40・GP42)	
		LP-2	EM-CE8' -3C	(FEP40・GP42)	
	LM-WP1	LA-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82)	
		L-T2	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)	
	防火シャッター	EM-CE5.5sq-4c(1E)	(FEP30・GP28)		
G	LM-WP2	M-SP	EM-CET22'	(FEP40・GP42)	
H	LM-WP1	S-1	EM-CE38' -2C	(FEP50・GP54)	
I	LM-WP1	L-SP	EM-CE22' -3C	(FEP40・GP42)	
J	LM-WP2	LP-4	EM-CET38' E14'	(FEP50・GP54)	
		LM-WP1	LP-4	EM-CET14'	(FEP40・GP42)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82)			
K	LM-WP2	P-1	EM-CET38'	(FEP50・GP54-ラック)	
		LM-WP1	P-1	EM-CET100'	(FEP80・GP82-ラック)
(予備)	導入線	(FEP80・GP82-ラック)			
L	キュービクル	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50・GP54)	
		LM-WP2	LM-W	EM-CET38' E8'	(FEP50・GP54)
		LM-WP1	LM-W	EM-CET14' E5.5' × 2	(FEP50・GP54)
(予備)	導入線	(FEP50・GP54)			
M	LM-WP2	LM-1A	EM-CET38'	(FEP50)	
		LM-WP1	LM-1A	EM-CET100'	(FEP80)
(予備)	導入線	(FEP80)			
N	キュービクル	LM-WP2	EM-CET150'	(FEP100)	
		LM-WP1	EM-CET200'	(FEP100)	
(予備)	導入線	(FEP100)			

f	1LM-S1	LP-2	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28-ラック)
l	1LM-S1	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28-ラック)
m	LP-2	LP-3	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28-ラック)
s	LP-2	LP-4	EM-CEE-S1.25' -2Cx2	(FEP30・GP28-ラック)
(予備)			導入線	(FEP40・GP42)

1	キュービクル	消火ポンプ制御盤	EM-FP-C38' -3C	(FEP50)
			LM-WP2	EM-CET200'
		LM-WP1	EM-CET150'	(FEP80)
			EM-CET200'	(FEP100)
			EM-CET200'	(FEP100)
			EM-CET100' E60'	(FEP80)
			EM-CET200'	(FEP100)
			EM-IE60'	(FEP80)
		接続盤	EM-CET200'	(FEP100)
			EM-CET200'	(FEP100)
(予備)	導入線	(FEP80)		
2	LM-WP1	L-R1	EM-CE38' -3C	(FEP80)
		L-R2	EM-CE22' -3C	



図面に記載がなくとも撤去する必要がある配線配管は撤去する。
 埋設配管工事は生徒に影響が少ない時期に行い、
 鉄板を敷く等、通行に影響を与えないようにする。
 既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は本工事範囲を示す。
 細線は既存残置を示す。

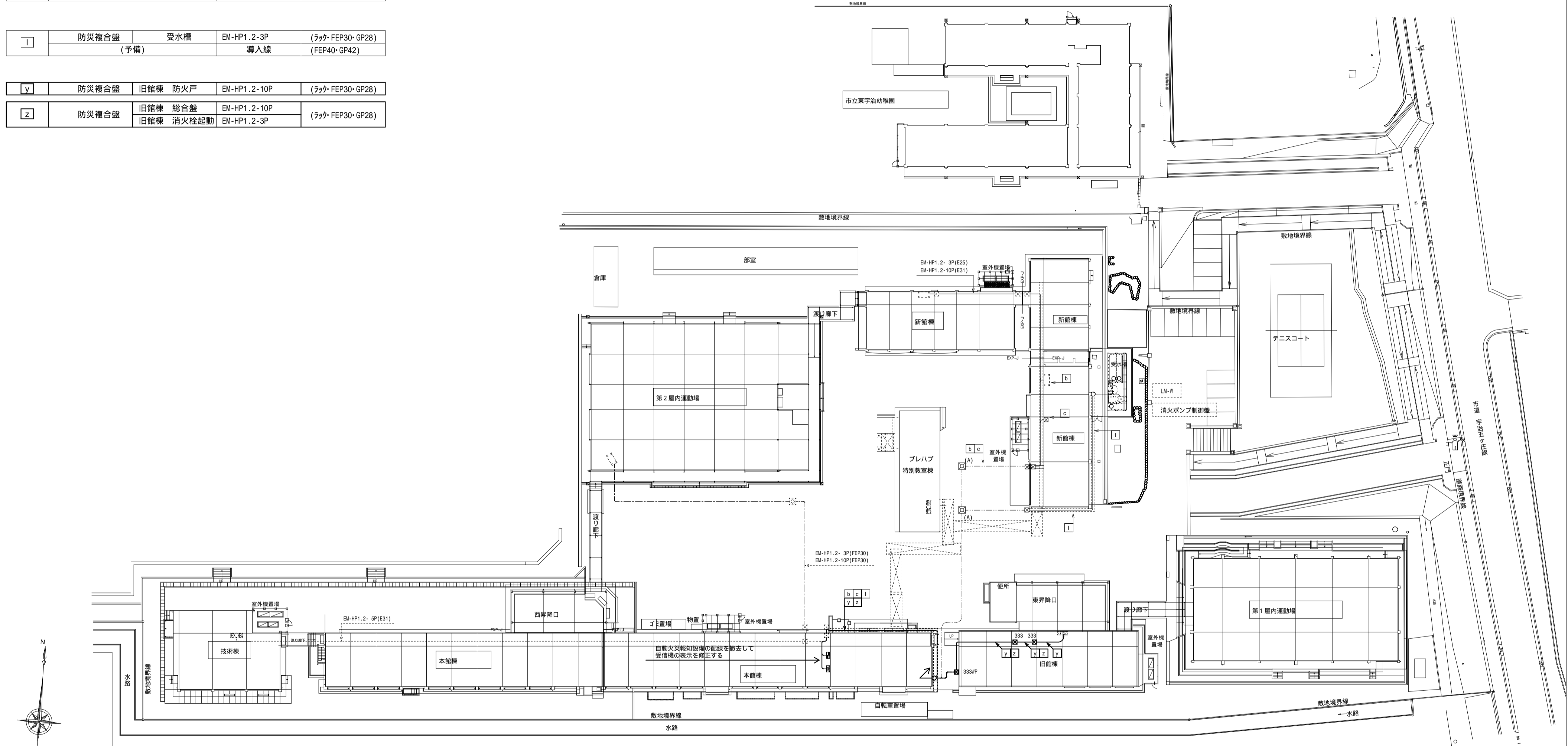
記号	名称	仕様
☒ (A)	ハンドホル(放送、自火報、警報で共用)	H2-9 R8K-60
☒ (B)	ハンドホル(強電)	1200 × 1200 × 1200 R8K-60
☒ 444	ブロック	SS400*400*400
☒ 666	ブロック	SS600*600*600
☒ 444WP	ブロック	SS400*400*400WP
☒ 555WP	ブロック	SS500*500*500WP
☒ 666WP	ブロック	SS600*600*600WP
⊙	壁貫通補修	
⓪	埋込コンセント 2P15Ax2 マルチネズミスイッチボックス	新金属プレート

b	防災複合盤	新館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P×2	(ラック・FEP40・GP42)
	(予備)		EM-HP1.2-3P×2	(ラック・FEP30・GP28)
c	防災複合盤	新館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック・FEP30・GP28)
	(予備)		導入線	(FEP40・GP42)

l	防災複合盤	受水槽	EM-HP1.2-3P	(ラック・FEP30・GP28)
	(予備)		導入線	(FEP40・GP42)

y	防災複合盤	旧館棟 防火戸	EM-HP1.2-10P	(ラック・FEP30・GP28)
---	-------	---------	--------------	------------------

z	防災複合盤	旧館棟 総合盤	EM-HP1.2-10P	(ラック・FEP30・GP28)
		旧館棟 消火栓起動	EM-HP1.2-3P	

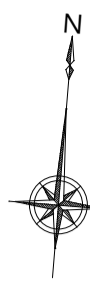


凡例

記号	名称	仕様
☒(A)	LED 8-1 (放送、自火報、警報で共用)	H2-9, R8K-60
☒(B)	LED 8-1 (強電)	1200×1200×1200, R8K-60
☒332HP	7脚 ヲス	SS300*300*200HP
☒443HP	7脚 ヲス	SS400*400*300HP
●	壁貫通補修	

防災複合盤の名称変更を行う。
 既設配管位置はマンホール位置及び既存竣工図からの推測のため、
 施工にあたっては実際の配管位置を探索(試掘)の上、配管を損傷しないよう施工すること。
 万が一配管を損傷した場合は、施工者において修復を行うこと。

太線は撤去を示す。
 細線は既存残置を示す。

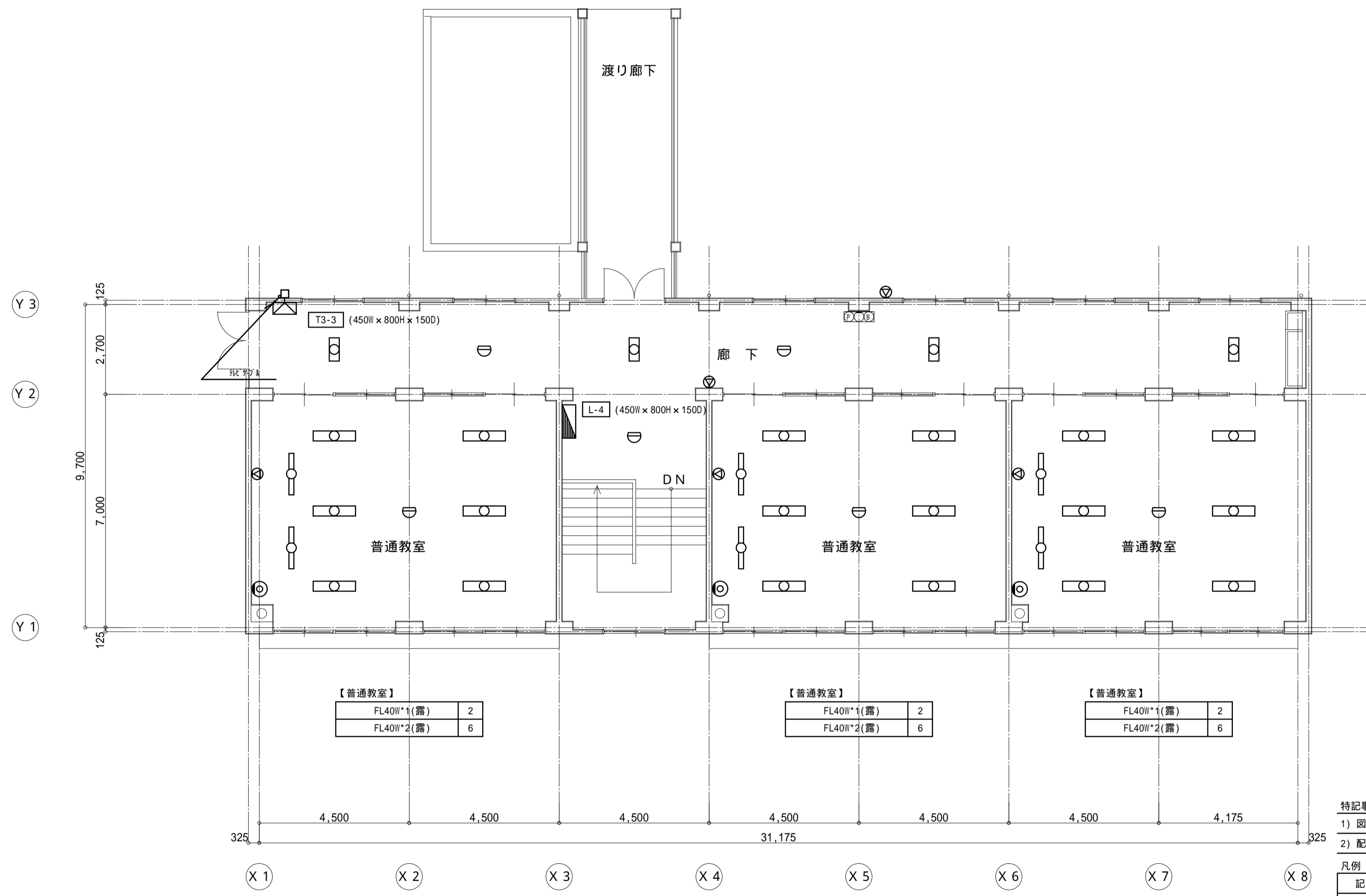


1階平面図 1/100

- 特記事項
- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
 - 2) 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

凡例

記号	名称	仕様
⊕	スイッチ	壁掛型
⊖	スポット型感知器	差動式 露出
⊙	テレビ端子	
⊗	総合盤	
○	照明	
⊠	汎用機器収容箱	増幅器, 4分配器 × 1
⊡	分電盤 (3L-1)	MCB3P30AT*1, MCB2P20AT*8
⊢	動力盤 (L-AC)	MCB3P50AT*1



【廊下】

FL20W*2(露)	4
------------	---

【普通教室】

FL40W*1(露)	2
FL40W*2(露)	6

【普通教室】

FL40W*1(露)	2
FL40W*2(露)	6

【普通教室】

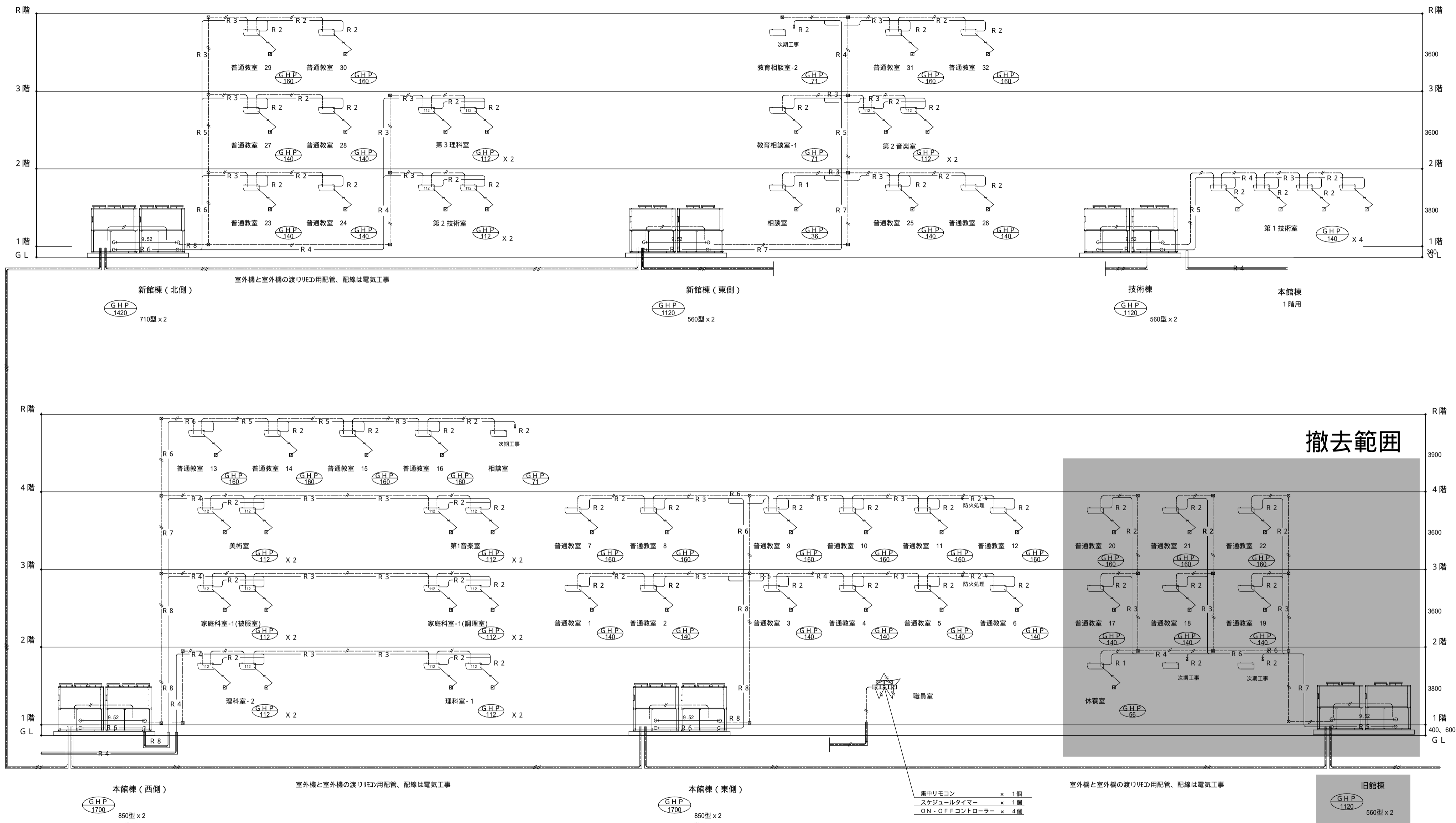
FL40W*1(露)	2
FL40W*2(露)	6

- 特記事項
- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
 - 2) 配線配管も電気設備工事に撤去すること。

凡例

記号	名称	仕様
⊖	スイッチ	壁掛型
⊖	スポット型感知器	差動式 露出
⊙	テレビ端子	
⊖	総合盤	
○	照明	
⊖	汎用機器収容箱	増幅器,4分配器×1
⊖	分電盤(L-4)	MCB3P60AT*1,MCB2P20AT*10

3階平面図 1/100



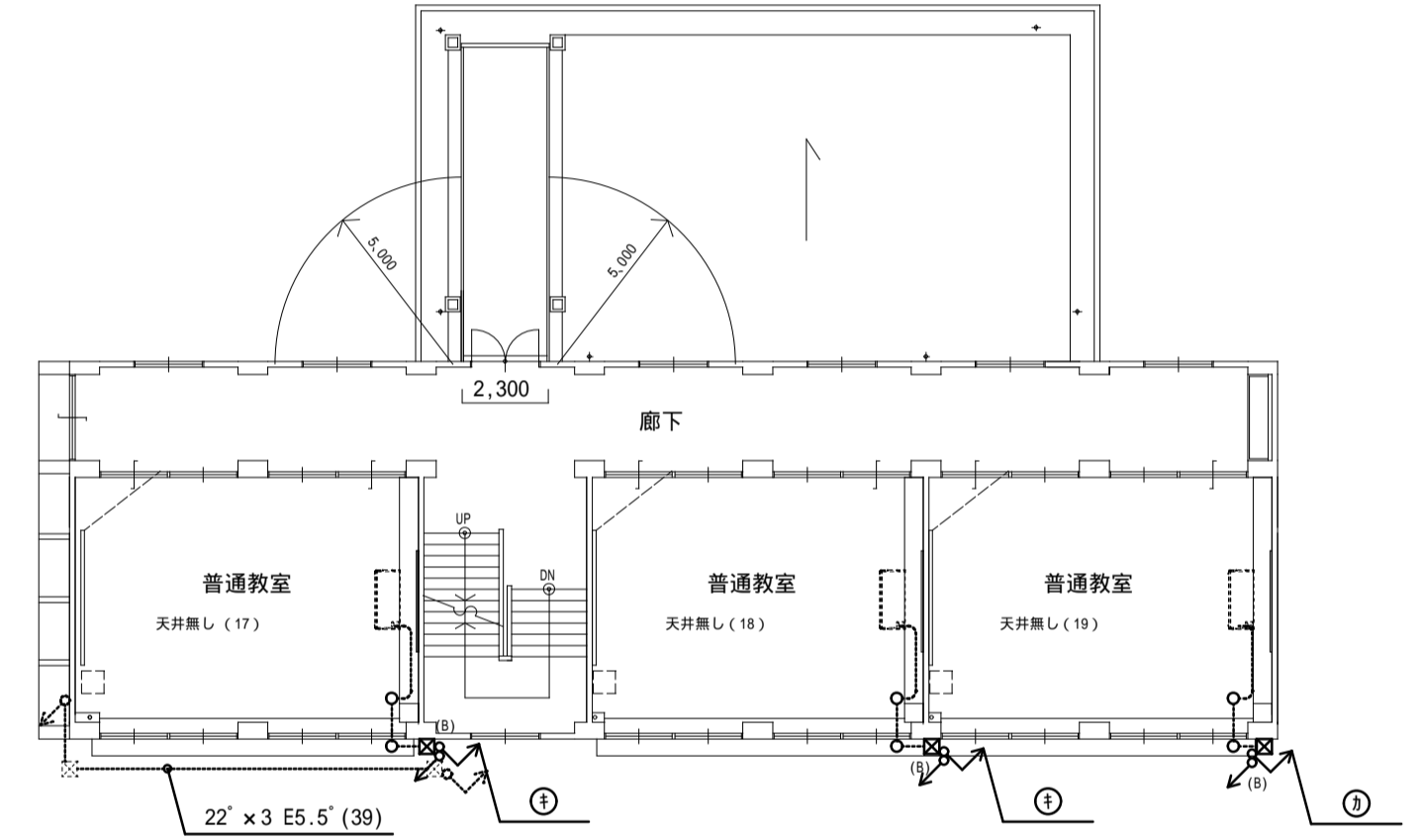
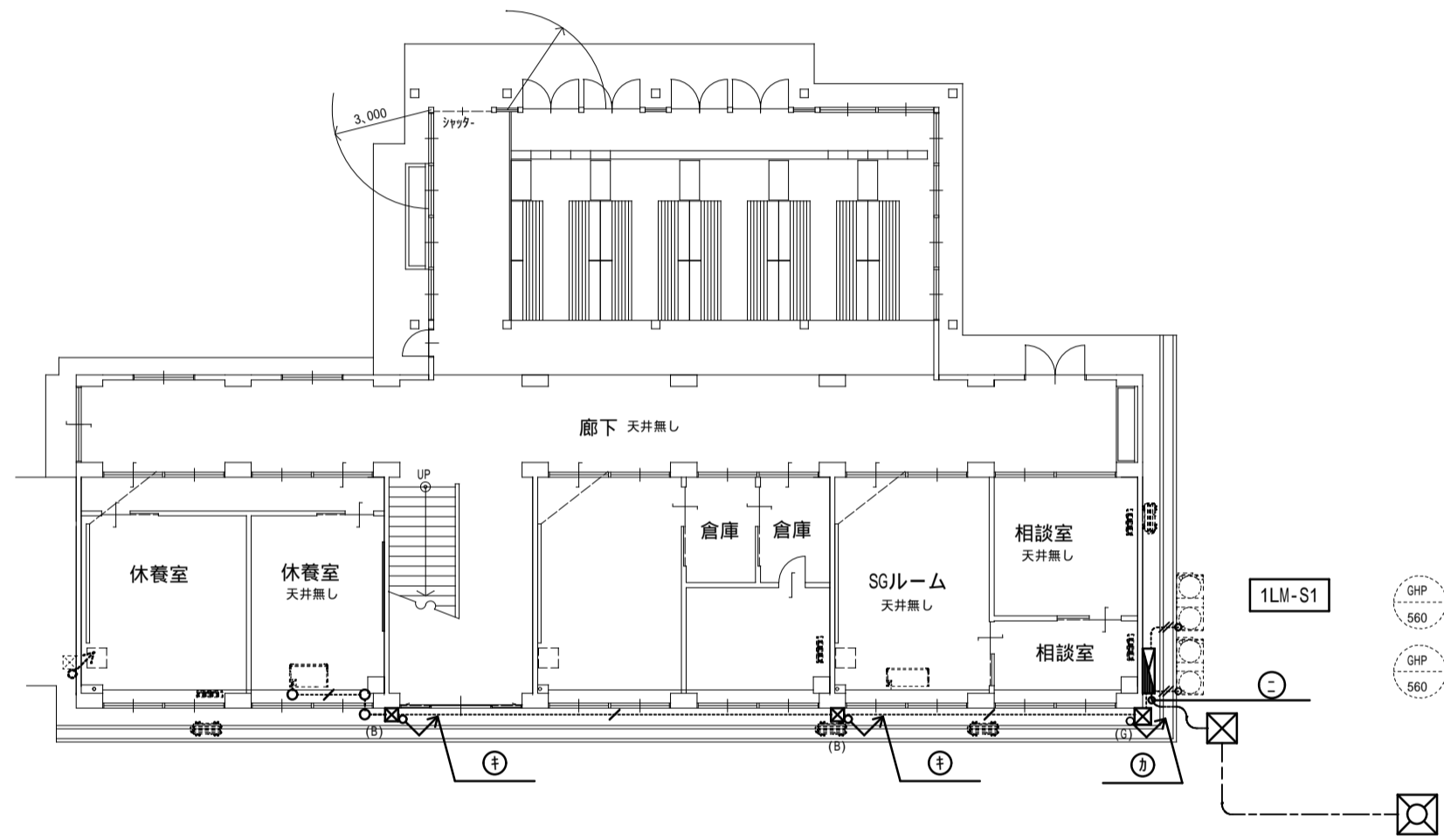
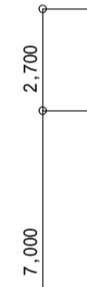
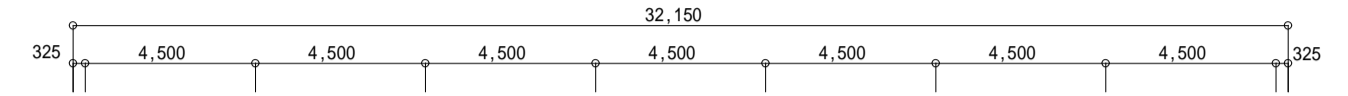
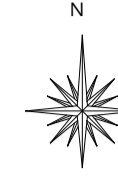
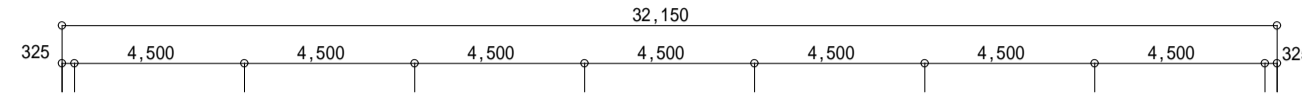
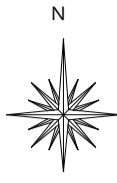
撤去範囲

- 注記
- 1、室外機と室内機の制御渡り操作線は冷媒管と共巻き。 制御ケ-ブルはEM-C E E 1.25 X 2 Cとする。
 - 2、室外機と室外機の渡り用配管、配線 (EM-C E E 1.25 X 2 C 2本) は電気工事。
 - 3、室外機を2台連結してユニットにする場合の渡り配管、配線は本工事。

系統図

- 集中リモコン × 1個
- スケジュールタイマー × 1個
- ON-OFFコントローラー × 4個

特記	1/100	1/300	1/500	1/1500	1/2500	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也 設計番号 設計年度 令和 年 月	設計 決 課長 係長 係 職 欄	工事名 東宇治中学校旧館棟解体工事	図名 空調系統図	縮尺 A2 N/S A3 70.7%	図番 E-21
	1/100 1/300 1/500 1/1500 1/2500										



HH 1200[□] × 1500
R2K-60

(特記事項)
記載なき配管配線は、下記に依る。

- EM-CE 3.5' -3C (1E)
- EM-CE 3.5' -4C (1E)
- EM-CE 5.5' -4C (1E)

露出配管配線 (屋内E P、屋外G P電線管)
架空配線

凡例

- ☒ (A) P,BOX SS 150 × 150 × 150 SUS
- ☒ (B) P,BOX SS 150 × 150 × 150(WP) SUS
- ☒ (C) P,BOX SS 200 × 200 × 100 SUS
- ☒ (D) P,BOX SS 200 × 200 × 100(WP) SUS
- ☒ (E) P,BOX SS 300 × 300 × 300(WP) SUS
- ☒ (G) P,BOX SS 500 × 500 × 500(WP) SUS
- 丸型露出BOX
- 壁貫通(ダイヤカッター)

1階 平面図 1/200

㊦	予備	(GP70)	壁面露出配管 (立上げ)
	予備	(GP28)	
	予備	(GP28)	
	EM-CE 3.5' -3C(1E)	(GP28) (401)	

㊦	EM-CE 3.5' -3C(1E)	(GP28)	(401)	壁面露出配管 (立上げ)
---	--------------------	--------	-------	--------------

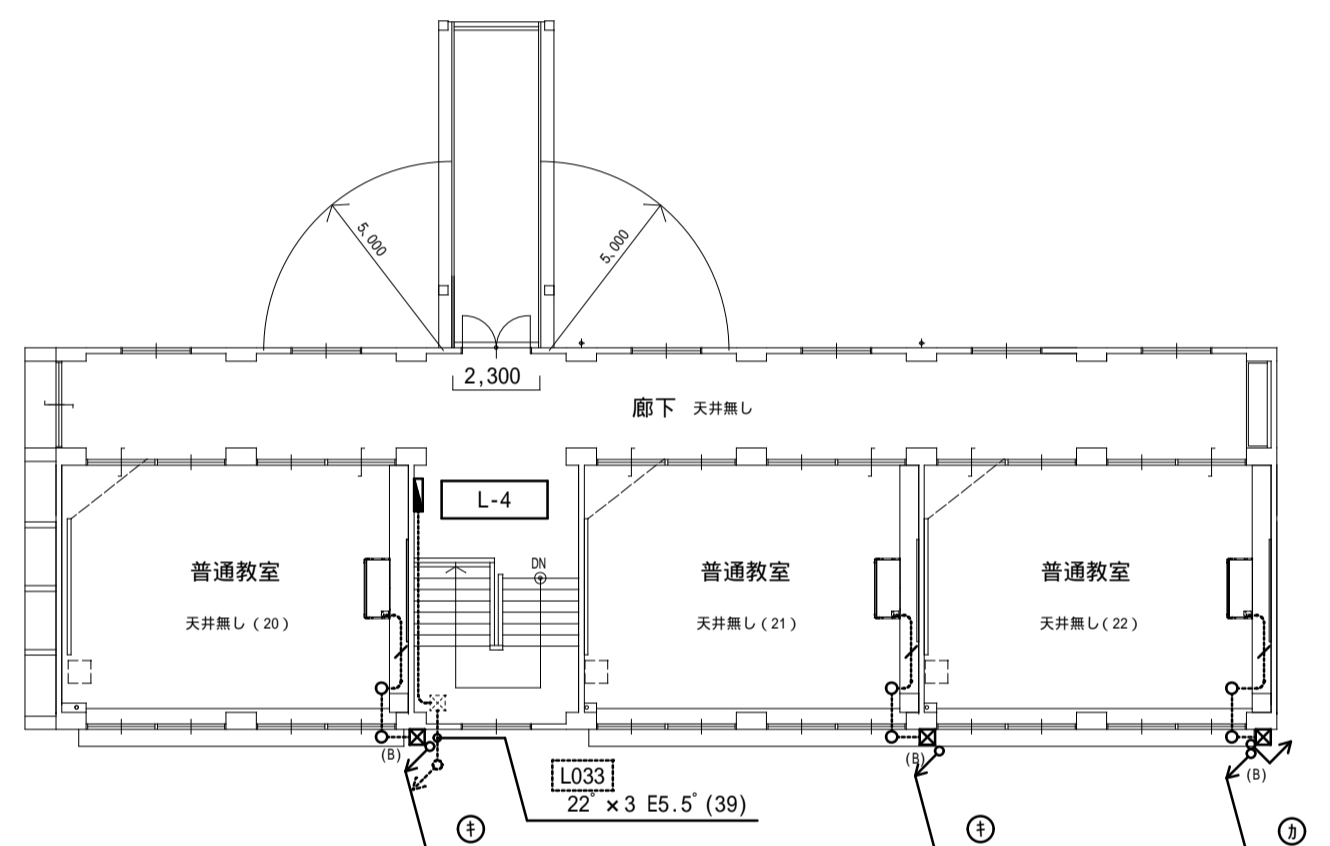
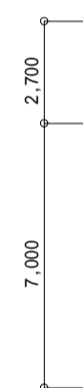
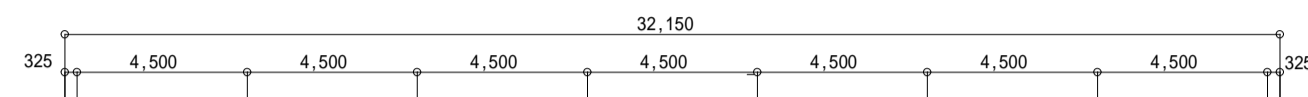
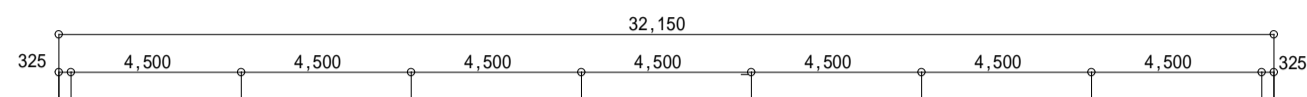
㊦	EM-CET150'	1 3W	(FEP80)	1LM-S1	L1	地中埋設配管配線 GL-600
	EM-CET 38' IE22'	3 3W	(FEP50)	1LM-S1	M1	
	EM-CEE-S1.25' -2C × 4		(FEP30)	LP-2 1LM-S1, 1LM-S1	LP-4	
	予備	(FEP50) × 2	1LM-S1			

2階 平面図 1/200

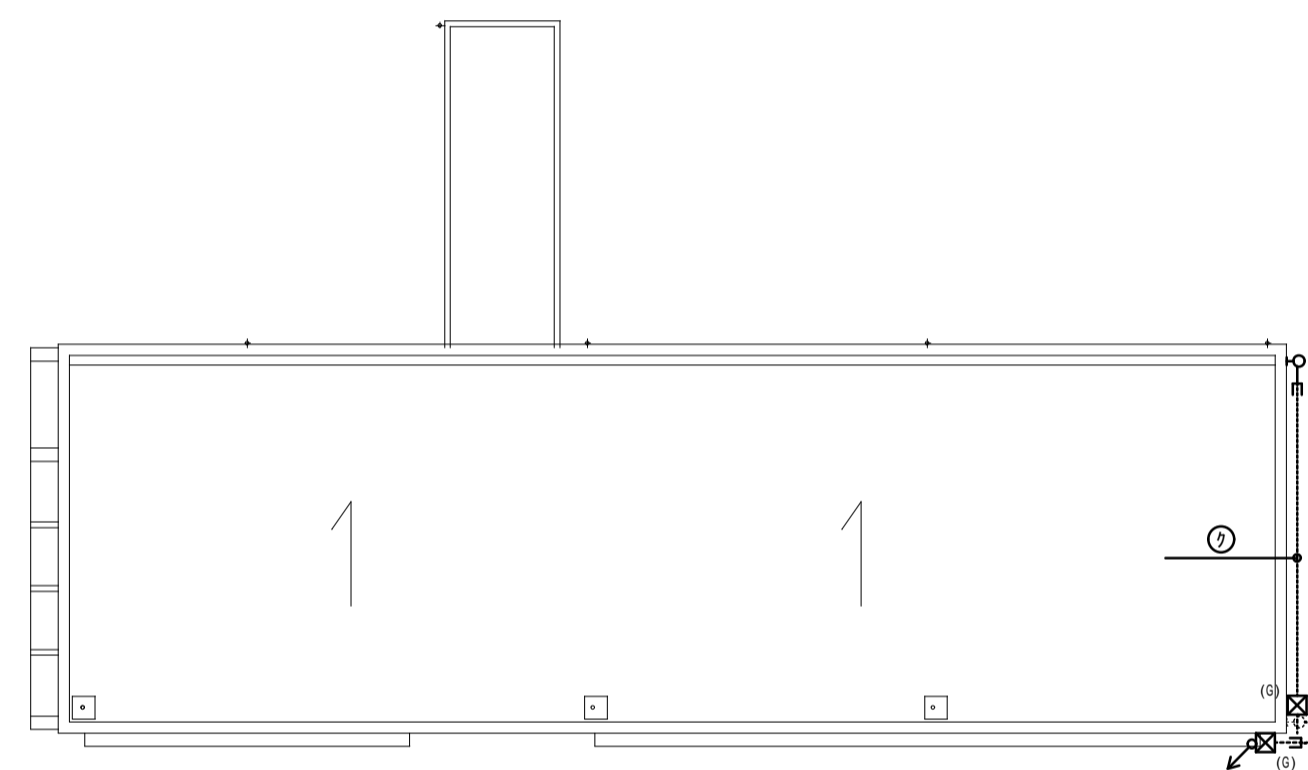
- 特記事項
- 図中大線の機器は撤去とする。
 - 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

凡例

記号	名称	仕様
	電灯動力盤 (1LM-S1)	



3階 平面図 1/200



R階 平面図 1/200

(特記事項)

記載なき配管配線は、下記に依る。

- EM-CE 3.5' -3C (1E) (EP25) (GP28)
- EM-CE 3.5' -4C (1E) (EP25) (GP28)
- EM-CE 5.5' -4C (1E) (EP25) (GP28)

露出配管配線 (屋内E P、屋外G P電線管)

架空配線

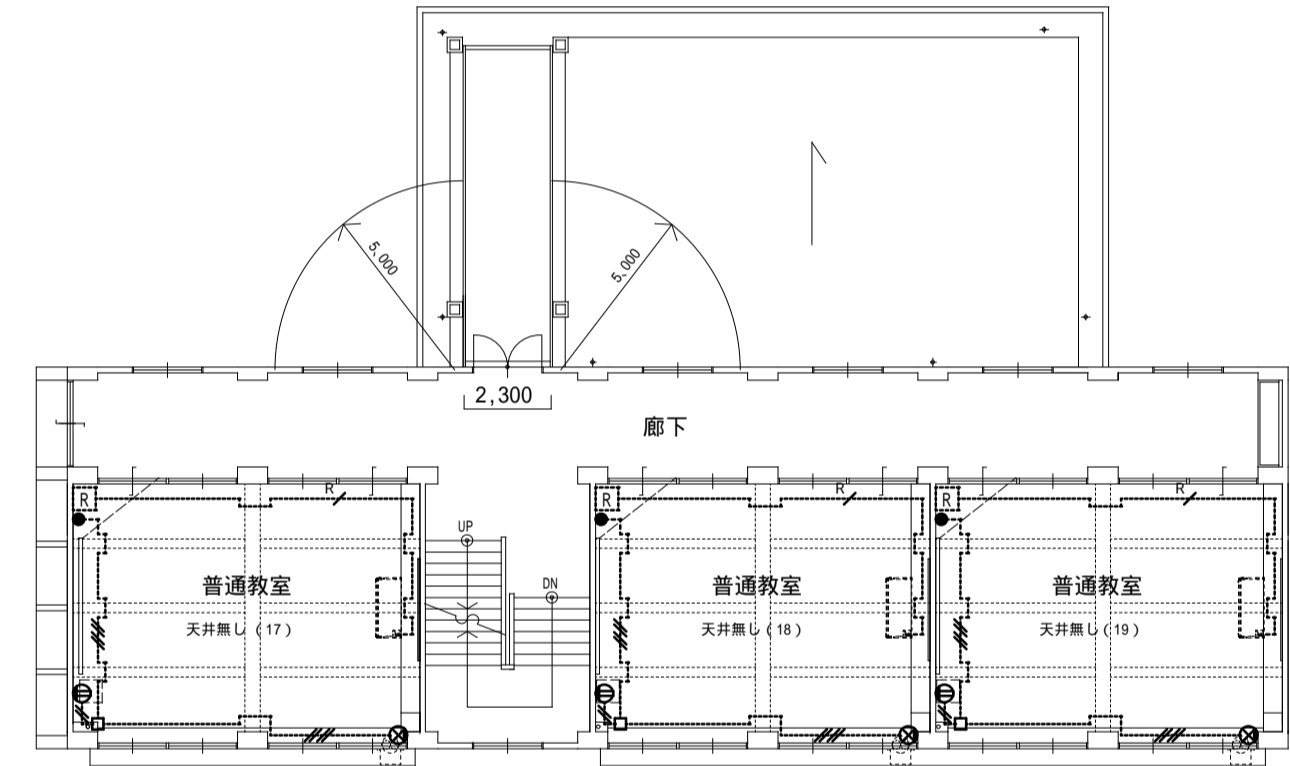
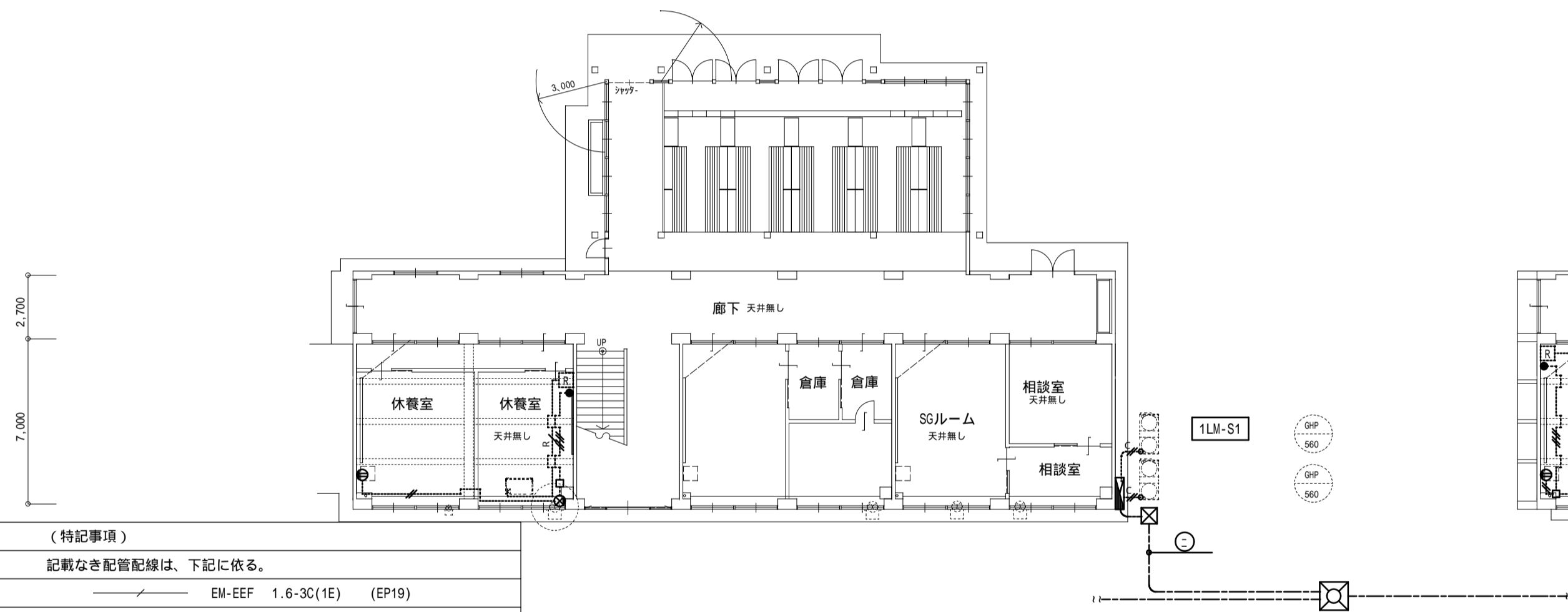
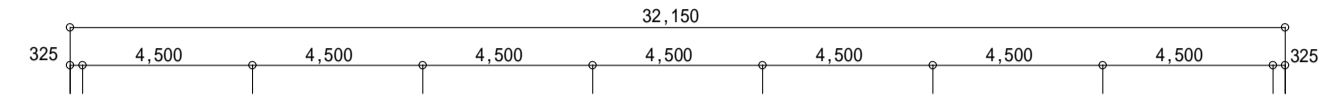
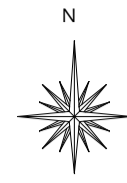
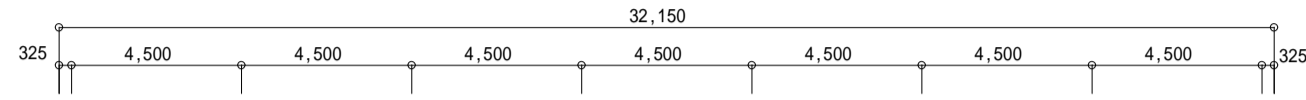
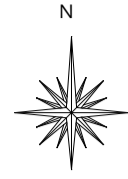
凡例	☒(A)	P,BOX SS 150 x 150 x 150 SUS
	☒(B)	P,BOX SS 150 x 150 x 150(WP) SUS
	☒(C)	P,BOX SS 200 x 200 x 100 SUS
	☒(D)	P,BOX SS 200 x 200 x 100(WP) SUS
	☒(E)	P,BOX SS 300 x 300 x 300 SUS
	☒(G)	P,BOX SS 500 x 500 x 500(WP) SUS
	○	丸型露出BOX
	◎	壁貫通(パイカッター)

①	予備	(GP70)	壁面露出配管 (立上げ)
	予備	(GP28)	
	予備	(GP28)	
	EM-CE 3.5' -3C(1E)	(GP28) (401)	
②	EM-CE 3.5' -3C(1E)	(GP28) (401)	壁面露出配管 (立上げ)
③	予備	(GP28)	壁面露出配管
	予備	(GP28)	

特記事項

- 図中大線の機器は撤去とする。
- 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

凡例	記号	名称	仕様
	▨	分電盤(L-4)	MCB3P60AT*1, MCB2P20AT*10



(特記事項)

記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-EEF 1.6-3C(1E) (EP19)
	EM-IE 1.6×2 (MFE-11A)
	EM-IE 1.6×4 (MFE-11A)
	EM-CEES 1.25'-2C×1 (MFE-11A)
	EM-CEES 1.25'-2C×2 (GP28)
	露出配管配線 (屋内 E P、屋外 G P 電線管)
	架空配線

凡例		P, BOX SS 150×150×150 SUS
		丸型露出BOX
		壁貫通(ダイヤクター)
		角型ファンクションボックス
		埋込コンセント 2P 15A×2
		換気扇用J. BOX
		24時間換気入付
		空調機用コソ
		空調機集中コントローラ

1階 平面図 1/200

⊖	EM-CET150'	1 3W	(FEP80)	1LM-S1	L1	地中埋設配管配線 GL-600
	EM-CET 38' IE22'	3 3W	(FEP50)	1LM-S1	M1	
		予備	(FEP50)×2	1LM-S1		
	EM-CEE-S1.25'-2C×4		(FEP30)	LP-2 1LM-S1, 1LM-S1	LP-4	

2階 平面図 1/200

特記事項

- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
- 2) 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

1/100	1/300	1/500	1/250
-------	-------	-------	-------

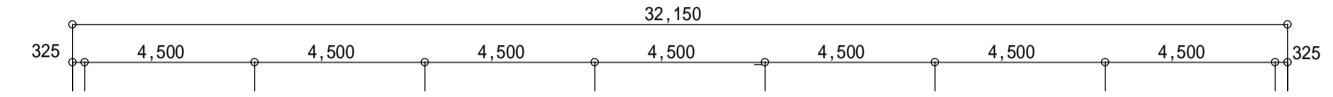
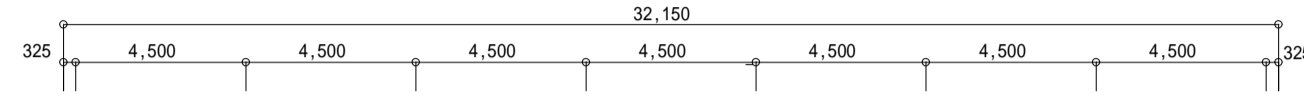
株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也

設計	決	課長	係長	係
裁	欄			

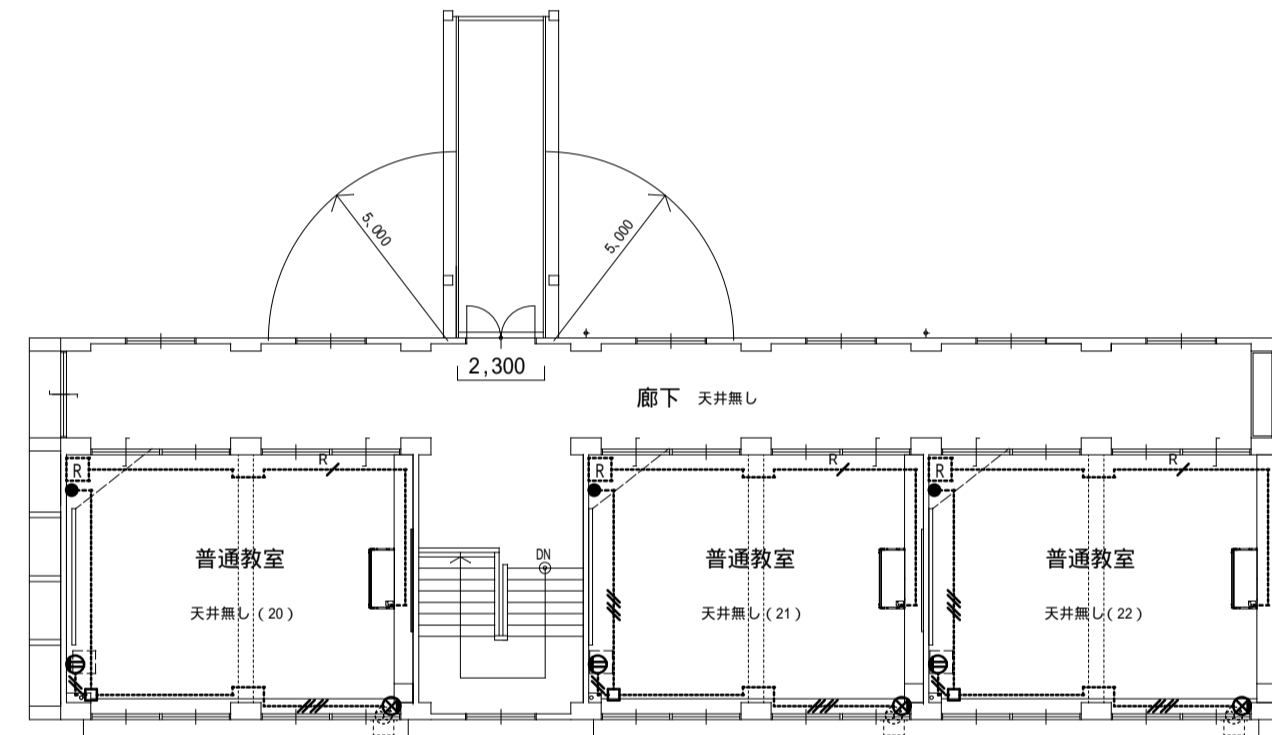
工事名
東宇治中学校旧館棟解体工事

図名
改修前 旧館棟 換気制御1・2F平面図

縮尺	図番
A2 1/200	E - 24
A3 70.7%	

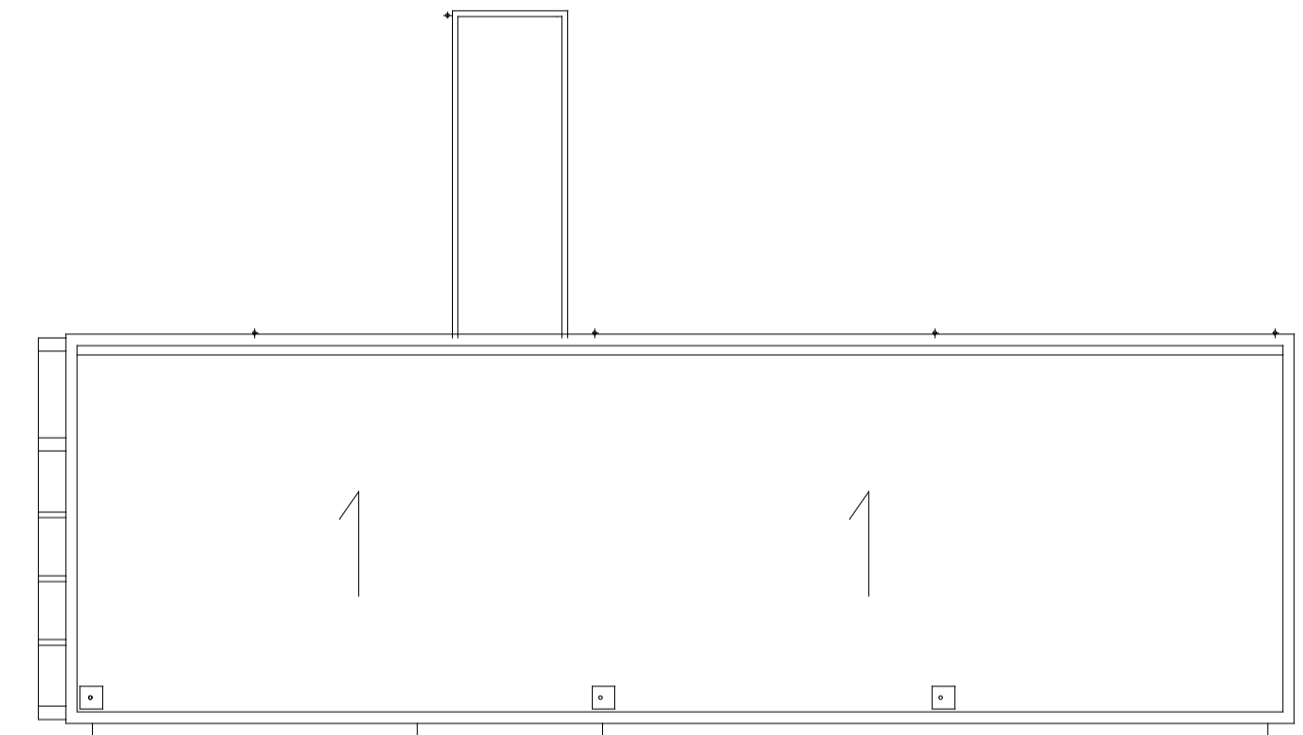


7,000
2,700



3階 平面図 1/200

7,300
2,050



R階 平面図 1/200

(特記事項)

記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-EEF	1.6-3C(1E)	(EP19)
	EM-IE	1.6x2	(MTE-1A)
	EM-IE	1.6x4	(MTE-1A)
	EM-CEES	1.25'-2C x 1	(MTE-1A)
	露出配管配線 (屋内E P、屋外G P電線管)		
	架空配線		

凡例		P,BOX SS 150 x 150 x 150 SUS
		丸型露出BOX
		壁貫通(グイカッター)
		角型ジャンクションボックス
		埋込コンセント 2P 15A x 2
		換気扇用J. BOX
		24時間換気スイッチ
		空調機リモコン
	空調機集中コントローラ	

特記事項

- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
- 2) 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

1/100	1/300	1/500
0	5	10
15	20	25

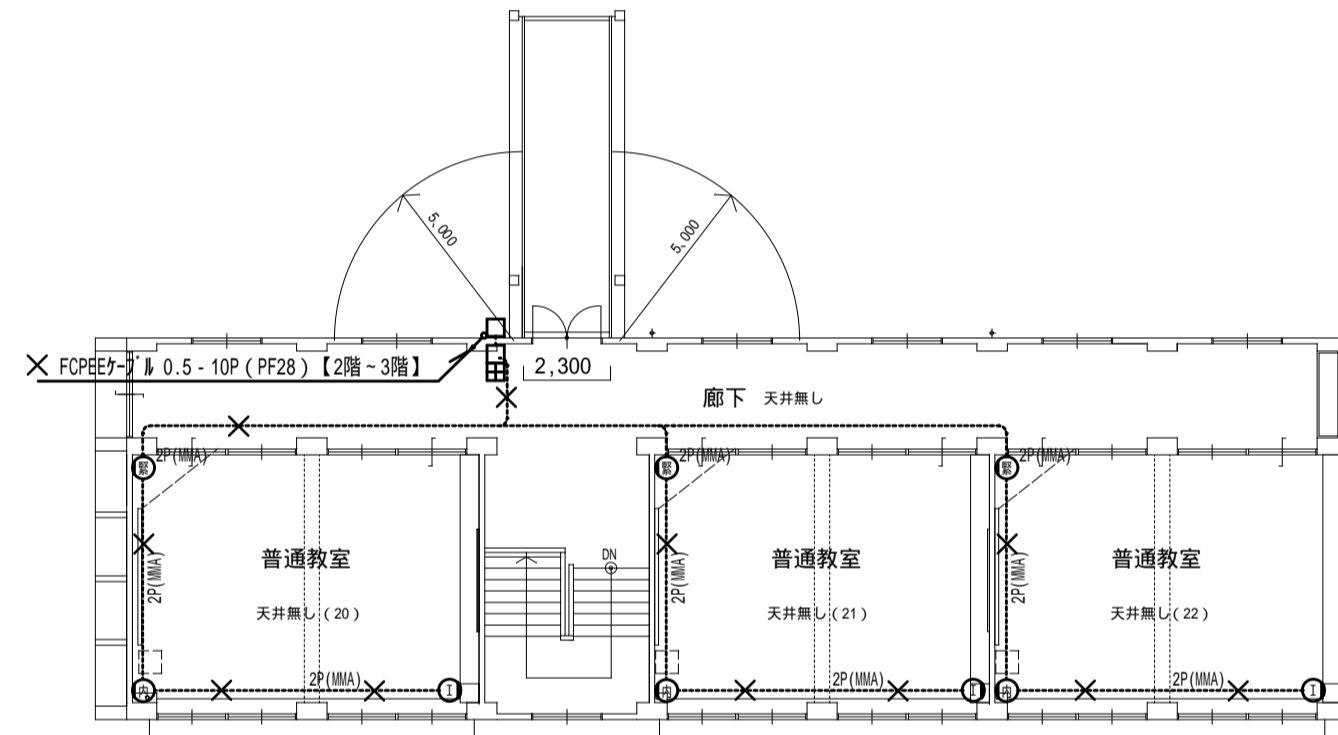
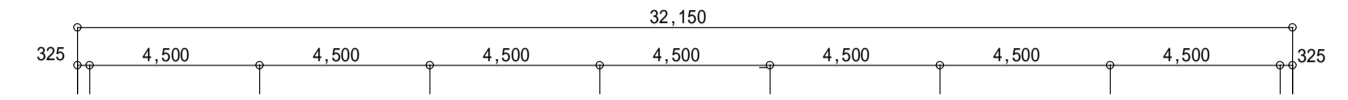
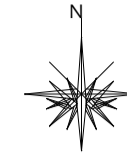
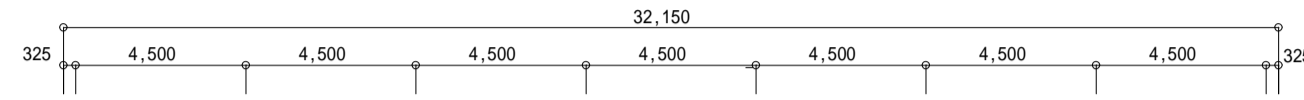
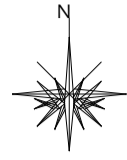
株式会社山崎設計
 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号
 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也

設計	決	課長	係長	係
裁	欄			

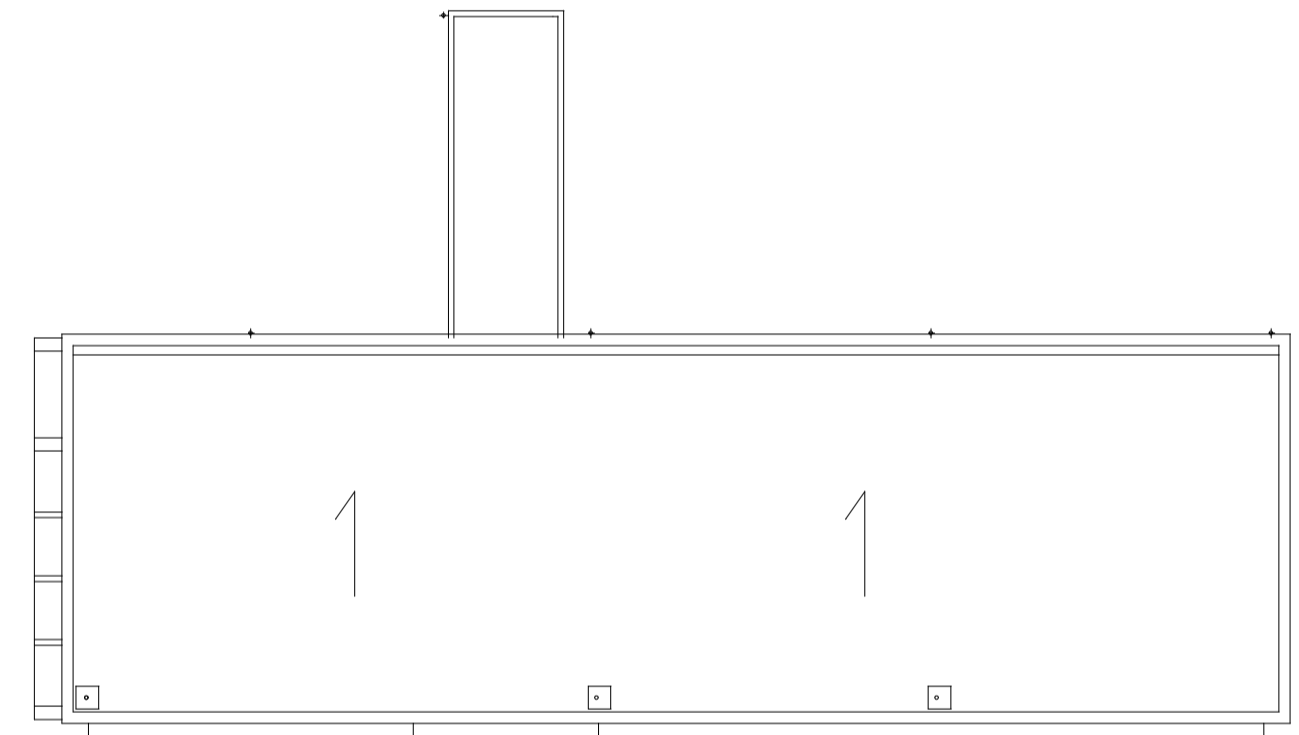
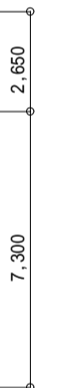
工事名
東宇治中学校旧館棟解体工事

図名
改修前 旧館棟 換気制御3・RF平面図

縮尺	図番
A2 1/200	E - 25
A3 70.7%	



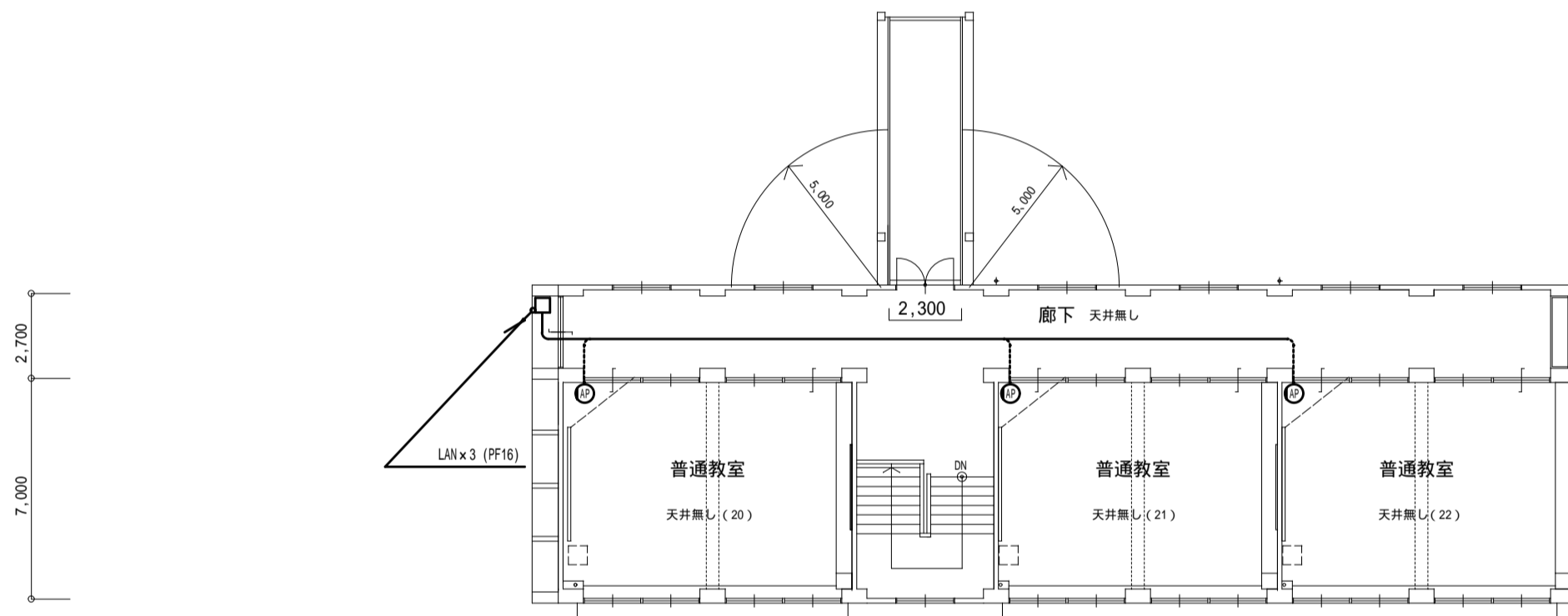
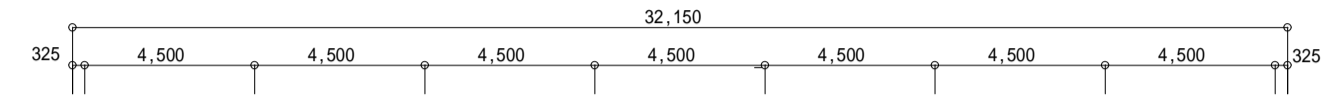
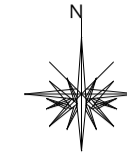
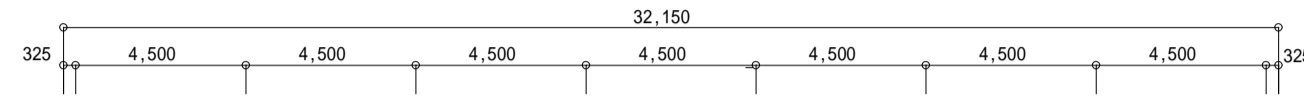
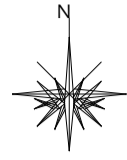
3階 平面図 1/200



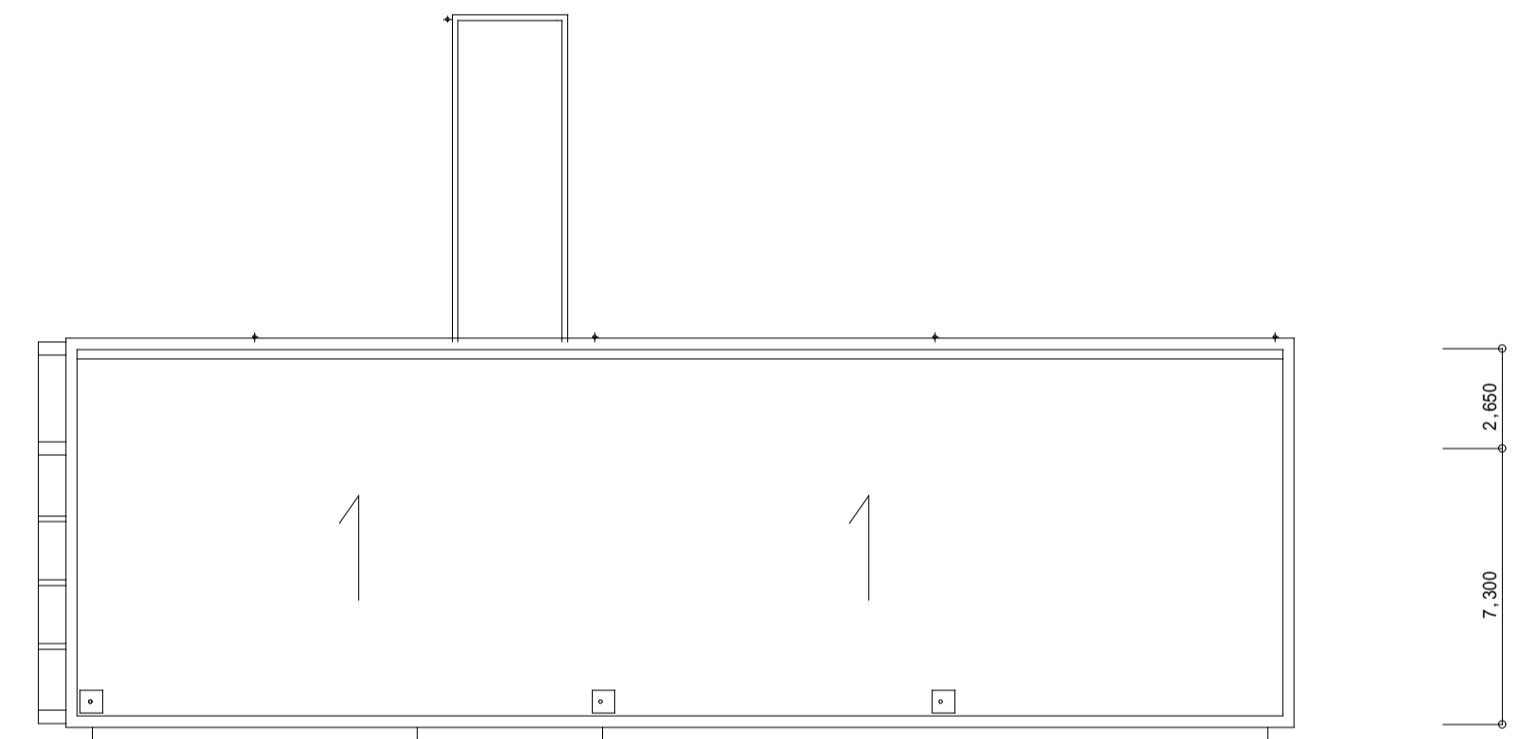
R階 平面図 1/200

- 特記事項
- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
 - 2) 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

特記	1/100	1/300	1/500	1/250	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也	設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
						設計番号	設計年度	令和	年	月	東宇治中学校旧館棟解体工事	改修前 旧館棟 緊急通報3・RF平面図	A2 1/200 A3 70.7%



3階 平面図 1/200



R階 平面図 1/200

- 特記事項
- 1) 図中大線の機器は撤去とする。
 - 2) 配線配管も電気設備工事にて撤去すること。

特記	1/100	1/300	1/500	1/5	1/10	1/15	1/20	1/25m	株式会社山崎設計 <small>一級建築士事務所京都府知事登録(01A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也</small>	設計	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	設計番号				設計年度					令和 年 月	東宇治中学校旧館棟解体工事	改修前 旧館棟 構内情報通信網設備3・RF平面図	A2 1/200	E - 31			
									A3 70.7%								

2. 弁類				
名 称	耐 圧	呼 径	材 質	備 考
ゲート弁	5 K	50 A 以下	青銅製	
		65 A 以上	鋼鉄製	
チャッキ弁	10 K	50 A 以下	青銅製	
		65 A 以上	鋼鉄製	
バタフライ弁	10 K	65 A 以上		
ボール弁	10 K	50 A 以下		
玉形弁	10 K			

3. フレキシブルジョイント・伸縮・防振継手					
フレキシブルジョイント	ステンレス製	管径 2.5 以下	3.2 - 5.0	6.5 - 15.0	20.0 以下
		全長 30.0 以上	50.0 以上	75.0 以上	100.0 以上
伸縮継手	ゴム製	管径	4.0 以下	5.0 - 8.0 以下	10.0 以上
		全長	30.0 以上	50.0 以上	70.0 以上
防振継手	伸縮継手は、すべて複式ベローズ型とする。				
パイプサイレンサー	防振継手は、ベローズ型または合成ゴム製とする。				
	流水の振動呼吸のためのパイプサイレンサーは、特記する部分に取付ける。				

4. 特記				
	1) 直圧管、排水ポンプに附属する弁、および静水頭 5 kg / cm ² を越える弁類は、10 K とする。			
	2) チャッキ弁は、スモレンスキー型またはウォーターハンマー防止を考慮したものとす。			

V. 保温・防露・防食・塗装・消音内貼り															
1. 保温材の厚さ															
配管等の種別	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	350
給排水管															
給湯管															
冷温水管															
冷却水管															
ドレン管															
冷媒管	共通仕様書による。製造者標準仕様														
低圧蒸気管															
ダクト(往)	2.5 (屋外) 5.0														
ダクト(返)	2.5 (屋外) 5.0														
排煙ダクト	2.5 (いんべい部のみ)														
機 器	5.0														
煙 導	7.5														

2. 特記	
a.	保温材は、配管ダクトについてはポリスチレンフォーム、排煙ダクト・機器・煙導についてはロックウールとする。ただし、屋外およびピット内にあつては保温防露材をポリスチレンフォームと読みかえる。
b.	外気取り入れ(給気)ダクトは、すべて保温する。
c.	排気ダクトは外壁より 1m を保温する。
d.	火気使用室の排気ダクトには必ず断熱材ロックウール(t=50mm)を施す。

3. 施工方法および仕上材		
1) 表面仕上材(保温材のある場合)		
区 分	仕 上 材	
配 管	屋内露出	綿布巻の上塗装 2 回塗り ビニルテープ巻
	天井・シャフト内	アルミ箔の上全網締め アルミガラスクロス
	床下ピット内	ジュートアスファルト 防蝕テープ巻
	屋外露出	ステンレス鋼板 カラー鉄板 亜鉛鉄板の上塗装 2 回塗り
ダクト	機械室内(メイン)	綿布巻の上塗装 2 回塗り アルミガラスクロス
	機械室内(サブ)	綿布巻の上塗装 2 回塗り アルミガラスクロス
	屋内露出	鋼棒の上化粧ボード塗装仕上 綿布巻の上塗装 2 回塗り
	天井・シャフト内	アルミ箔の上全網締め アルミガラスクロス
ダクト	屋外露出	ステンレス鋼板 カラー鉄板 亜鉛鉄板の上塗装 2 回塗り(いずれもアスファルトルーフィング下地)
	機械室内(メイン)	綿布巻の上塗装 2 回塗り アルミガラスクロス
	機械室内(サブ)	綿布巻の上塗装 2 回塗り アルミガラスクロス

2) 表面仕上材(保温材のない場合)		
配 管	コンクリート内	防蝕テープ巻
	地中埋設	防食テープ巻 ベトラタム コールタルエナメル塗装(油管)
	ビニル管	露出部の OP 2 回塗り
	金属管	錆止めの OP 2 回塗り
ダクト	屋内露出	P 2 回塗り
	機械室内	P 2 回塗り

3) 特記

a. 特記なき事項は共通仕様書による。

b. コンクリート内の給排水管は、保温を行わない。ただし、給湯の場合は被覆管とする。

c. 消火管は、屋外露出部のみ防凍被覆(ポリスチレンフォーム 25mm)をほどこす。他は保温しない。

d. 冷却水管は、天井内のみ保温する。(年間運転の場合はすべて保温施工)

e. 冷媒管は、メーカー標準セット仕様とするも、屋外露出部は上記仕上材指定による。

f. 各配管施工区分は建築意匠図を確認の上施工する。

4) 消音内貼

内貼材は、グラスウール 3.2 K, ガラスクロス押入(吹出口ボックス、RA チャンバー、消音エルボ類は 2.5 厚、SA チャンバー類は 5.0 厚)とし、内貼部分の保温は行わない。

その他特記事項

1. 配管、ダクトなどの壁、床などを貫通する箇所の開口部の補修は、防火・遮音を考慮し、配管後すみやかにモルタル、ロックウールなどに穴埋を行い、補修を行う。(建築基準法第 112 条 15 項)

2. 建築基準法施行令第 129 条の 2 の 5、第 1 項 7 号に該当する防火区画を貫通する管は、貫通前後 1m を不燃材で作るか、建設省告示第 1422 号の基準による。

3. 建築省告示第 1389 号による耐震施工をおこなう。

4. 主要室の許容騒音値(NC 値)は、次のとおりとする。

室 名	N C 値	室 名	N C 値

5. 予備品を次のとおり引渡時に引渡す。

工具一式、工具箱(ドライバ、モンキーレンチ、組スパー、ハンマー)、ポンテン大・小各 1、掃除口キー、マンホールフック、その他監督員の指示による。

6. 凍結のおそれのある場合の地中埋設配管の埋設深度は、凍結深度(m)以下とする。

7. 給湯、温水、蒸気配管は、伸縮を考慮して、必要な箇所に複式ベローズ型伸縮継手を取付ける。

8. 配管中、空気溜りのおそれのあるところには、適宜空気抜弁を設ける。

9. 異種金属配管の接合部には、電食防止継手を用いる。

10. 機器・配管・ダクトには、管理上必要と思われる箇所(監督員の指示による)に、系統名、管種、流れ方向矢印などの文字入れ、および色分けを行い、バルブ、ダンパには「常開」「常閉」などの名札を取付ける。

11. 地中埋設管の標示杭は、監督員の指示により施工する。

12. 屋外設置の機器類、支持金具のアンカーボルト・ナットはステンレス製とする。

13. 試運転調整に際しては、次のデータを提出する。
吹出口・吸込口・送風機出口・主要分岐ダクトの風量データ 未端水栓からのサンプリングによる水質データ 温湿度データ

14. 外壁ペントキャップ・フード類はすべて防虫網付とする。

15. 外気取り入れ(給気)ダクト系統には必ず OA フィルターを設ける。

16. 地中及びコンクリート埋設部は腐食防止対策として、防食テープを施す。

17. 給水管防凍のための措置として 屋外埋設管は凍結深度以下に埋設し、室内については室内暖房による。

18. 流し、手洗い、便器等の給水栓に隣する逆流防止方法については、あふれ面と水栓の開口部との垂直距離を適宜に保つ。

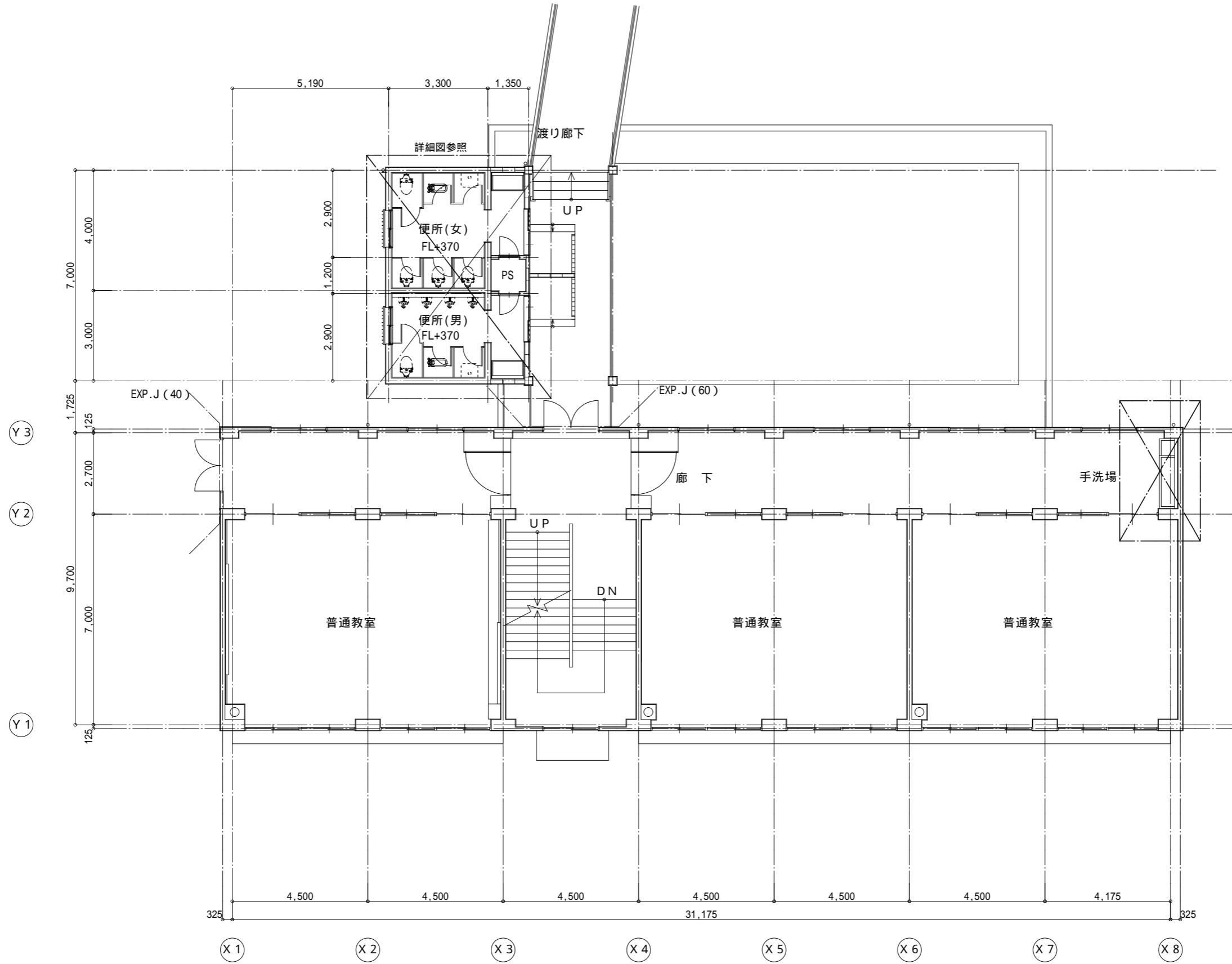
19. 給水管に隣したウォーターハンマー防止のための措置として、管径を大きくして流速を小さくする。

20. 各衛生器具に JIS 規格による排水トラップを設置する。
床排水トラップ: A-4002・浴槽ユニット: A-4421・陶器類: A-5207

21. 防火区画及び界壁を貫通する排水管は耐火テープ(ファイロック認定品)にて処理する。

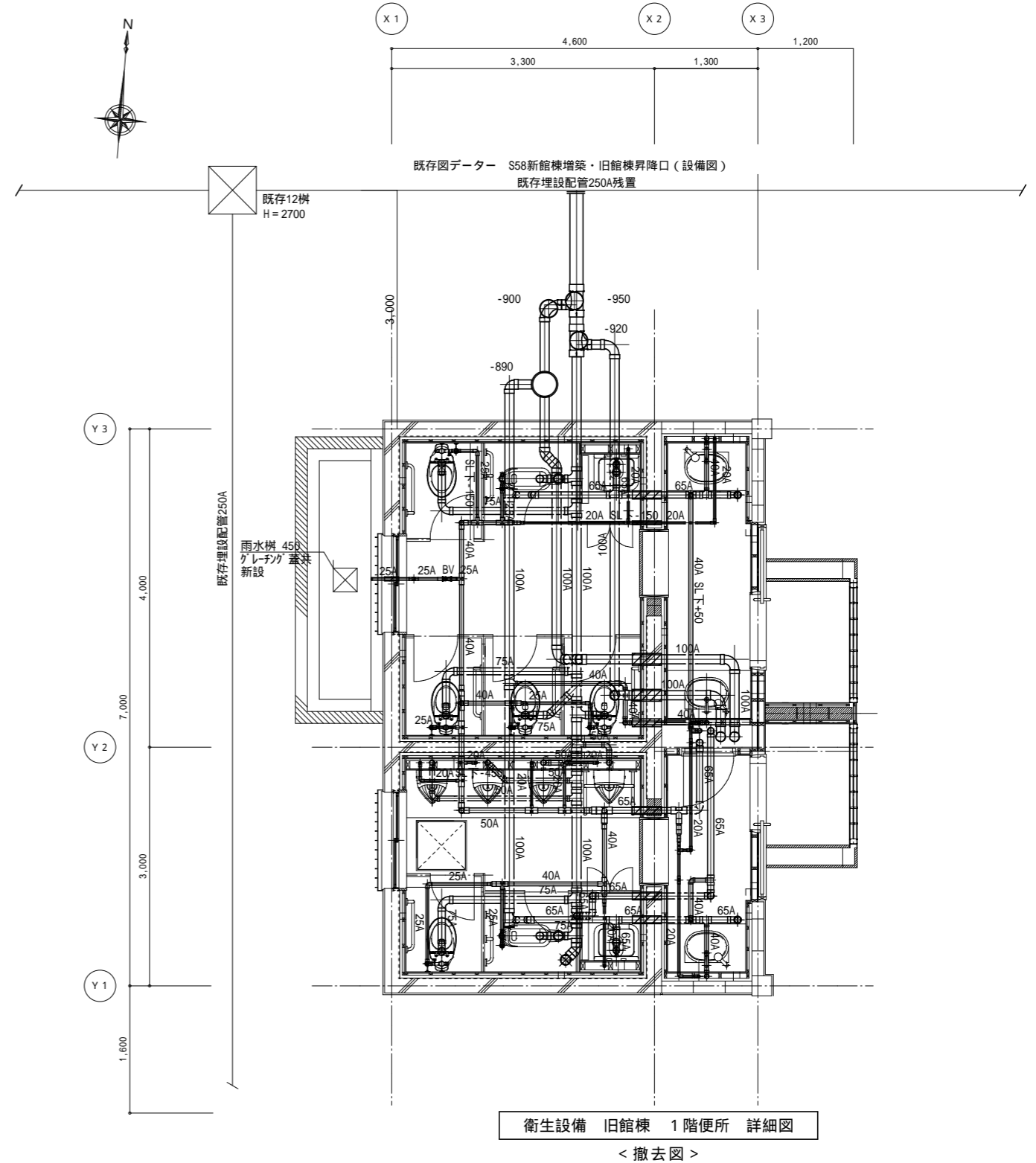
メーカーリスト	
品 名	製 作 所
炉 煙 管 ボ イ ラ ー	川重冷熱工業・IHI 汎用ボイラ・高尾鉄工所・ヒラカワ
水 管 ボ イ ラ ー	川重冷熱工業・よしみね・日本サーモエナー
セクショナルボイラー	川重冷熱工業・昭和鉄工・巴商会・前田鉄工所
鋼 板 製 ボ イ ラ ー	昭和鉄工・巴商会・ネボン・前田鉄工所
真 空 温 水 機	昭和鉄工・高尾鉄工所・日本サーモエナー・ヒラカワ・前田鉄工所
無 圧 温 水 機	川重冷熱工業・巴商会・ネボン
タ ー ボ 冷 凍 機	在原冷熱システム・トレインジャパン・ダイキン・三菱重工
レ シ ュ ー 冷 凍 機	ダイキン・日立アプライアンス・三菱重工
ス ク リ ュ ー 冷 凍 機	神戸製鋼所・日立アプライアンス・前川製作所
吸 収 式 冷 凍 機	在原冷熱システム・川重冷熱工業・三菱重工
吸 収 式 冷 温 水 機 (大 型)	在原冷熱システム・川重冷熱工業・三菱重工
吸 収 式 冷 温 水 機 (小 型)	日立アプライアンス・矢崎総業
冷 却 塔	在原冷熱システム・空研工業・日本スピンドル製造・日本 BAC 三菱樹脂インフラテック
パ ッ ケ ー ジ 型 エ ア コ ン	ダイキン・日立アプライアンス・三菱電機住環境システムズ
水 熱 源 ヒ ー ト ポ ン プ エ ア コ ン	ダイキン・東芝キャリア・日本ビーマック・三菱電機
空 気 調 和 機	木村工機・クボタ・昭和鉄工・新晃工業
フ ァ ン コ イ ル ユ ニ ッ ト	木村工機・新晃工業・昭和鉄工・ダイキン
送 風 機	在原製作所・テラル・パナソニックエコシステムズ
換 気 扇	東芝ライテック・パナソニックエコシステムズ・三菱電機住環境システムズ
全 熱 交 換 器 (大 型)	エーピーシー商会・タクマ・テラル・日本フレクト バーインターナショナル
全 熱 交 換 器 (小 型)	パナソニックエコシステムズ・三菱電機住環境システムズ
エ ア ー フィ ル タ ー	達和テック・ニッタ・日本バイリーン・ミドリ安全
電 気 集 塵 機	新晃工業・日立製作所・三菱電機・ミドリ安全
グ リ ー ス フィ ル タ ー	クラコ・ホーコス
加 湿 器	ウェットマスター・エアーマテック・ビーエス工業
吹 出 口 ・ 吸 込 口 類	有馬工業・協立エアテック・空研工業
ダ ン パ ー 類	有馬工業・協立エアテック・空研工業
圧 力 容 器 お よ び 製 缶 部	鳥倉鉄工所・セイゲン製作所・ベルテックノ・森松工業・ホーコス
プ レ ー ト 熱 交 換 器	アルファパル・クロセ・日製製作所
垂 鉛 鉄 板	JFE スチール・新日鉄住金・大同鋼板
自 動 制 御 機 器	アズビル・ジョンソンコントロールズ
ボ ン プ	在原製作所・川本製作所・テラル
水 中 ボ ン プ	在原製作所・川本製作所・テラル
衛 生 器 具	TOTO・LIXIL
排 水 金 具 お よ び 鋼 鉄 蓋 類	小島製作所・ダイドレ・日立金属・中部コーポレーション・長谷川精工所・福西鋳物
ボ ー ル タ ッ プ	アイエス工業所・FMバルブ製作所・TOTO
量 水 器	愛知時計電機・アズビル金門
グ リ ー ス ト ラ ッ プ	下田エコテック・ダイドレ・ホーコス
樹 脂 製 構 造 類	積水アクアシステム・三菱樹脂インフラテック
ス テ ン レ ス 製 水 槽	ベルテックノ・森松工業
水 道 用 鋼 鉄 管 お よ び 異 型 管 類	クボタ・東洋鉄工所・杉中工業
排 水 用 鋼 鉄 管 お よ び 異 型 管 類	クボタ・東洋鉄工所・長谷川精工所
排水用硬質塩化ビニルラインング鋼管	積水化学工業・クボタ・三菱樹脂
鋼 管 類	新日鉄住金・JFE スチール
鋼 管 用 異 型 管 類	シー・金属・日立金属・日本鋼管継手・リケン
排 水 異 形 管 類	小島製作所・ダイドレ・日立金属
集 合 管 継 手 類	クボタ・小島製作所・ベンカン
ビ ニ ル ラ イ ン グ 鋼 管	新日鉄住金・積水化学工業・三菱樹脂・多岐製作所
同 上 用 異 型 管 類	新日鉄住金・積水化学工業・三菱樹脂・多岐製作所
鉛 管	木村化工機・大同鉛化工機・ニチエ化工・芳沢鉛錫
銅 管	UAC J 鋼管・古河電気工業・コベルコマテリアル
鋼 管 用 異 型 管 類	多岐製作所・東洋フィッティング
被 覆 鋼 管	UAC J 鋼管・古河電気工業・コベルコマテリアル
ス テ ン レ ス 鋼 管	日鉄住金ステンレス鋼管・日本金属・JFE スチール
同 上 用 異 型 管 類	日本ヴィクトリック・ベンカン・リケン
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	旭有機材工業・クボタシーアイ・積水化学工業・三菱樹脂
耐 火 二 層 管	エーアンドエーマテリアル・昭和電工建材・フネンアクロス
ヒ ュ ー ム 管	東洋鉄工所・帝国ヒューム管・日本ヒューム管・ゼニス羽田
弁 類	キッツ・東洋バルブ・巴バルブ・フジマン ベン・三吉バルブ・ヤマトバルブ・ヨシタケ製作所
スモレンスキーチャッキ弁	石崎製作所・巴バルブ・キッツ
フ レ キ シ ブ ル 継 手	オクダソカベ・トフレ・日本ベロー工業・ヨシタケ製作所
フ レ キ シ ブ ル (ゴ ム)	東洋ゴム工業・特許機器・ブリジストン・横浜ゴム化成
ス パ イ ラ ル ダ ク ト	東洋鉄工所・フジモリ産業
消 火 栓 お よ び 器 具 類	北浦製作所・立売堀製作所・ヤマトプロテック・横井製作所
特 殊 消 火 設 備	川重防災工業・ニッタン・ノーミ・初田製作所・ホーチキ・ヤマトプロテック
厨 房 機 器	タニコー・中西製作所・日本調理機・フジマック
電 気 湯 沸 器	TOTO・LIXIL・日本イトミック
医 療 ガ ス 配 管	AMC・川重防災工業・セントラルユニ
プ ロ パ ン ガ ス 発 生 装 置	岩谷産業・矢崎総業
ガ ス 湯 沸 器	大阪ガス・ノーリツ・パーパス・パロマ・リンナイ
小 口 径 樹 木	アロン化成・積水化学工業・タキロン・前澤化成工業
さ く 井 工 事	

凡 例			
記 号	名 称	記 号	名 称
	給水管(上水)		弁類(TV, BV, SV, BAV)
	井水管		ストレーナー
	給水管(鋼鉄管)		Y型ストレーナー
	給湯管(往)		伸縮継手(S・D)
	給湯管(還)		防振継手
	雑排水管		フレキシブル継手
	汚水管		水栓類(水・湯・混合)
	通気管		洗浄弁
X	屋内消火栓管		排水トラップ(床・流し)
XS	連結送水管		床上掃除口
XB	連結散水管		ため楯
S	スプリンクラー配管		インバート楯
CO'	炭酸ガス消火管		屋内消火栓(ホ・ス格納箱付)
F	泡消火管		連結放水口(格納箱付)
G	ガス配管		連結放水口(ホ・ス格納箱付)
S	蒸気管(往)		併設型屋内消火栓(#)
SR	蒸気管(還水)		屋外消火栓(#)
SW	軟水配管		アラーム弁
CH	冷温水管(往)		送水口
CHR	冷温水管(還)		三方弁装置
C	冷水管(往)		二方弁装置
CR	冷水管(還)		減圧弁装置
H	温水管(往)		電動弁装置
HR	温水管(還)		電磁弁装置
CD	冷却水管(往)		温調弁装置
CDR	冷却水管(還)		トラップ装置
E	膨張管		風量調節・防火ダンパー
O	オイル配管(往)		防煙ダンパー
OR	オイル配管(還)		バンドキャップ
OV	オイル通気管		
R	冷媒配管(往)		送気ダクト
RR	冷媒配管(還)		還気ダクト
R	冷媒配管キット		排煙ダクト
D	ドレン管		



特 記	1/100	1/300	1/500	1/250	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也 設計番号 設計年度 令和 年 月	設計	決 載 欄	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番
	東宇治中学校旧館棟解体工事											【旧館棟】 【解体・撤去】2階給排水平面図	A2 1/100 A3 70.7%	M - 04

新設衛生器具リスト			旧館棟					
名称	品番	附属品	1 F		2 F		小計	
			男子便所(手洗所含)	女子便所(手洗所含)	屋外(手・足洗)	男子便所(手洗所含)		女子便所(手洗所含)
洋風大便器	C S 4 6 5	TV560CPV1: 押しボタン式床給水フラッシュバルブ, TC301: 普通便座, HP430-7: 床フタ, YH117: 紙巻器	1	4		1	4	10
和風大便器(掃除口付)	C 7 5 5 V C U	TV552R: 床給水フラッシュバルブ, TSF290BR: フラッシュバルブ 配管セット, T82CR32: スリット, YH117: 紙巻器	1	1		1	1	4
耐火カバー	H G S 7 5 5 V C	和風大便器用				1	1	2
自動洗浄壁掛小便器 (低リップ・ゲットマ・ク入り)	U S 8 0 0 C E - V E	(AC100V), T64CP: 壁フタ	4			4		8
洗面器(カウンター式)	L 5 4 6 U	TENA41A: 自動水栓(単水栓・AC100V), T7PW1: フタ, TS126BDR: 水石鹸入れ, TL516GR: ブラケット		1			1	2
洗面器(カウンター式)	L 5 4 6 U	TL594AFZ: 立水栓, T6BMP: 排水金具, TL4CU: フック形止水栓, TS126BDR: 水石鹸入れ, TL516GR: ブラケット	1	1		1	1	4
洗面器	L 2 6 0 C M	TEN77G1: 自動水栓(単水栓・AC100V), T7PW1: 排水金具, TS126ADR: 水石鹸入れ, TL220D: フック						
掃除流し	S K 2 2 A	TK22: リム加, T23AEQ20: 給水栓, TN114: 給水ホース, T9R: フック, T37SGEP: ストップ	1	1		1	1	4
擬音装置	Y E S 4 0 0 D R	露出タイプ(乾電池タイプ)						
横水栓	T 2 3 B N R 1 3				4			4
ベントキャップ (通気用)		換気用 スルス製フードタイプ100					1	1



番号	名称	設置地盤高(mm)	管底深さ(mm)	形状	主管径	備考	
	小口径樹 200	- 125	900	90 L	100	防護蓋共	撤去
	防臭樹 300	- 125	890	-	100	防護蓋共	撤去
	小口径樹 200	- 130	920	45 Y	150	防護蓋共	撤去
	小口径樹 200	- 135	950	45 Y	150	防護蓋共	撤去

- 注記
- 便所内すべての機器・配管を撤去する
 - : 既設配管の切断接続箇所を示す。
 -
 -
 -
 -

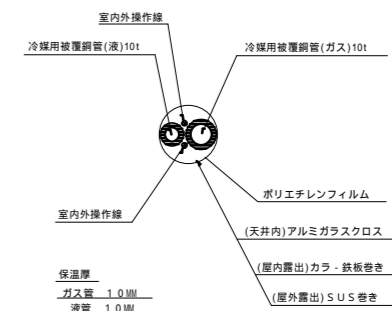
機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (KW/h)	暖房能力 (KW/h)	圧縮電動機 (KW)	送風電動機 (KW)	電源 (V)	消費電力(W)		本体寸法(mm) W x D x H	製品 重量(kg)	冷媒管 (m/m)	運転電流 MAX(A)	燃料 (KW)冷房	燃料 (KW)暖房	台数	設置場所	備考 参考品番
								冷房	暖房									
GHP 1120	ガスエンジン	パッケ-ジェアコン	56.0	63.0	—	0.37 X 2	3 x 200V	1.07KW	1.02KW	1690 800 2170	860	28.6 15.9	3.32	46.9	46.2	2組	地上	屋外機 ツインタイプ コンクリート基礎 ヤンマー YZP560H1NB
GHP 160	ガスエンジン	パッケ-ジェアコン	16.0	18.0	—	130W	1 x 200V	253	253	1590 680 195	38.0	15.88 9.52				3	3階 普通教室	リモコンスイッチ共 予備フィルタ-共 ヤンマー YZHP160M
GHP 140	ガスエンジン	パッケ-ジェアコン	14.0	16.0	—	130W	1 x 200V	253	253	1590 680 195	38.0	15.88 9.52				3	2階 普通教室	リモコンスイッチ共 予備フィルタ-共 ヤンマー YZHP140M
GHP 56	ガスエンジン	パッケ-ジェアコン	5.6	6.3	—	62W	1 x 200V	106	106	960 680 195	25.0	12.7 6.35				1	1階 休養室	リモコンスイッチ、 予備フィルタ-共 ヤンマー YZHP56M
AC 1	電気式パッケ-ジェアコン	ルームエアコン								690 255 540	24.0	9.52 6.35				1	1階 来客室	パナソニックCU-H229A リモコンスイッチ共 予備フィルタ-共
AC 2	電気式パッケ-ジェアコン	天井吊露出型								800 300 620	37.0	12.7 6.35				1	1階 SCルーム	ダイキン PTYJ40LV x 1台 リモコンスイッチ共 予備フィルタ-共
AC 3	電気式パッケ-ジェアコン	天井吊露出型								780 290 510	30.0	9.52 6.35				3	1階相談室 休養室	28型 リモコンスイッチ共 予備フィルタ-共
記号	名称	型式	羽根径 (cm)	送風量 (m3/h)	送風電動機 (W)											台数	設置場所	備考 参考品番
F-1	壁付換気扇	24時間換気対応 窓枠取り付け格子タイプ 電気シャッター-付 強、弱スイッチ共	25	860 445	40.0 14.0											8	普通教室他	EX-25SC2型 ステン製ゲガ-加 P-25CVS4型 強弱スイッチ P-04SWL型 は電気工事業者に支給 防虫網 P-25KSP2型
F-2	壁付換気扇	24時間換気対応 窓枠取り付け格子タイプ 電気シャッター-付 強、弱スイッチ共	25	755 390	40.0 14.0											3	SCルーム 相談室他	ステン製ゲガ-加 コントロールスイッチ 防虫網
F-3	壁付換気扇	窓枠取り付け格子タイプ 電気シャッター-付 スイッチ共	20	400 390	13.5 14.0											4	1階・2階便所	ステン製ゲガ-加 コントロールスイッチ 防虫網 三菱型番 EX-20EK6-C

註記

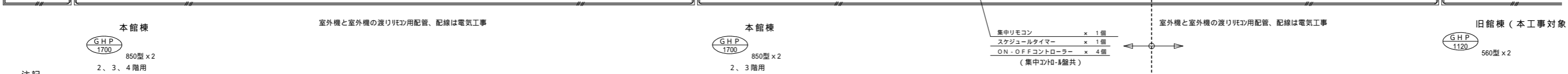
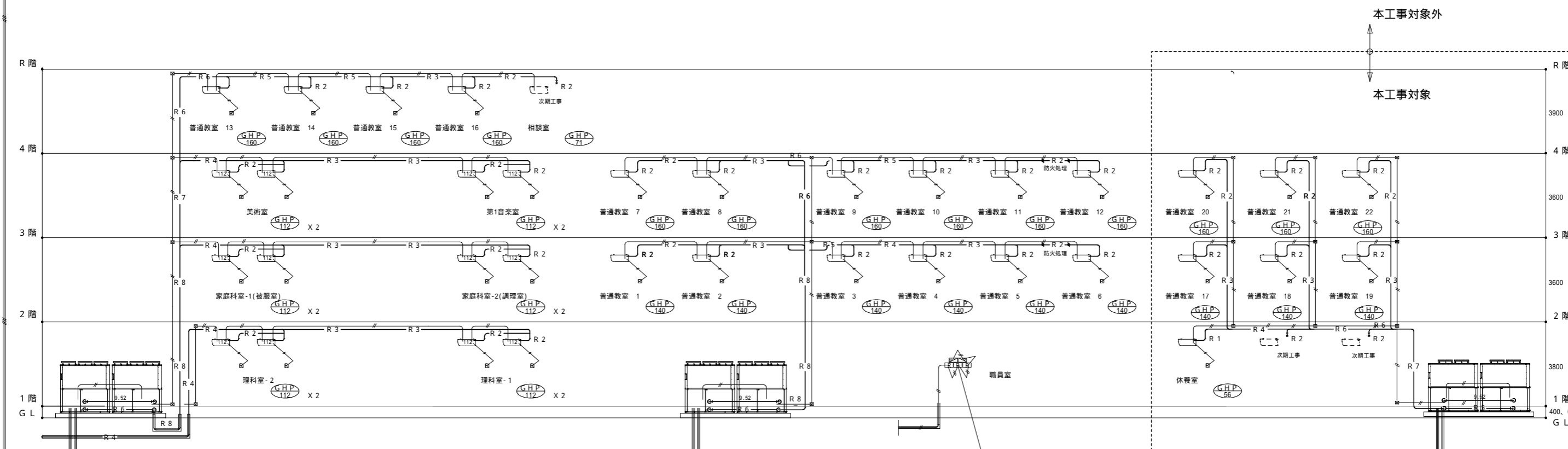
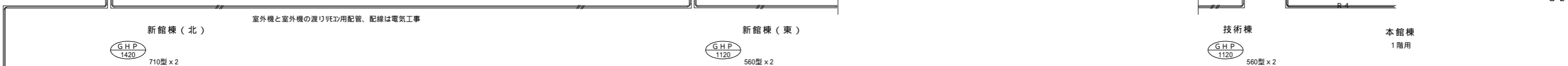
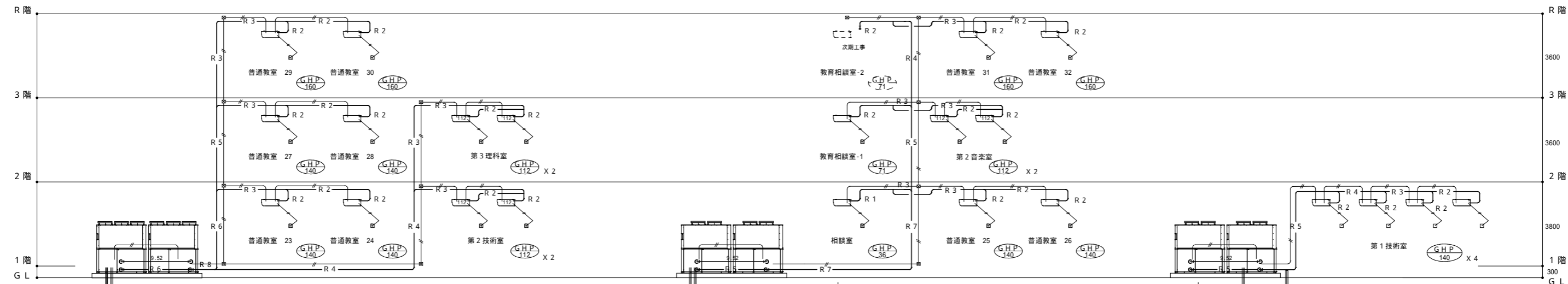
- ガスエアコン屋外ユニットは、防振ゴム 敷きとすること。
- 室内リモコンスイッチは 機能集約 リモコンスイッチとする。
(運転 停止 温度設定 風量切換)
- 集中管理コントローラ 1基、スケジュール-ルタイマ- 1基取付のこと。
- メ-カ-により拡張アダプタ-等必要に応じ取り付けること。
- ON、OFFコントロ-ラ- 4基取付のこと。結線、調整共。
- 集中管理コントロ-ラ類は、1階職員室に設置のこと。
- 天井吊の機器等において、インサート金物と機器、配管との距離が300mm以上長い場合は
形網に振れ止め金具を行うこと。
- 屋外ユニットコンクリ-ト基礎、ネットフェンス共。
- 遠隔監視用スカイリモ-トアダプタ-、ブラケットを取り付けの事。
- フィルタ-の予備は室内機器と同数を納品する。
- 屋外ユニット渡り操作線延長が長い為、NET拡張アダタ-が必要。

パネル開口寸法 350W X 390 H



保温、断熱断面図 (冷媒管のみの場合)

1/100	1/300	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500	1/500
<p>株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也</p>										設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番		
<p>設計番号</p>										設計年度	令和	年	月	東宇治中学校旧館棟解体工事	【旧館棟】 【解体・撤去】空調換気機器表	A2 _____ A3 _____	M - 07			

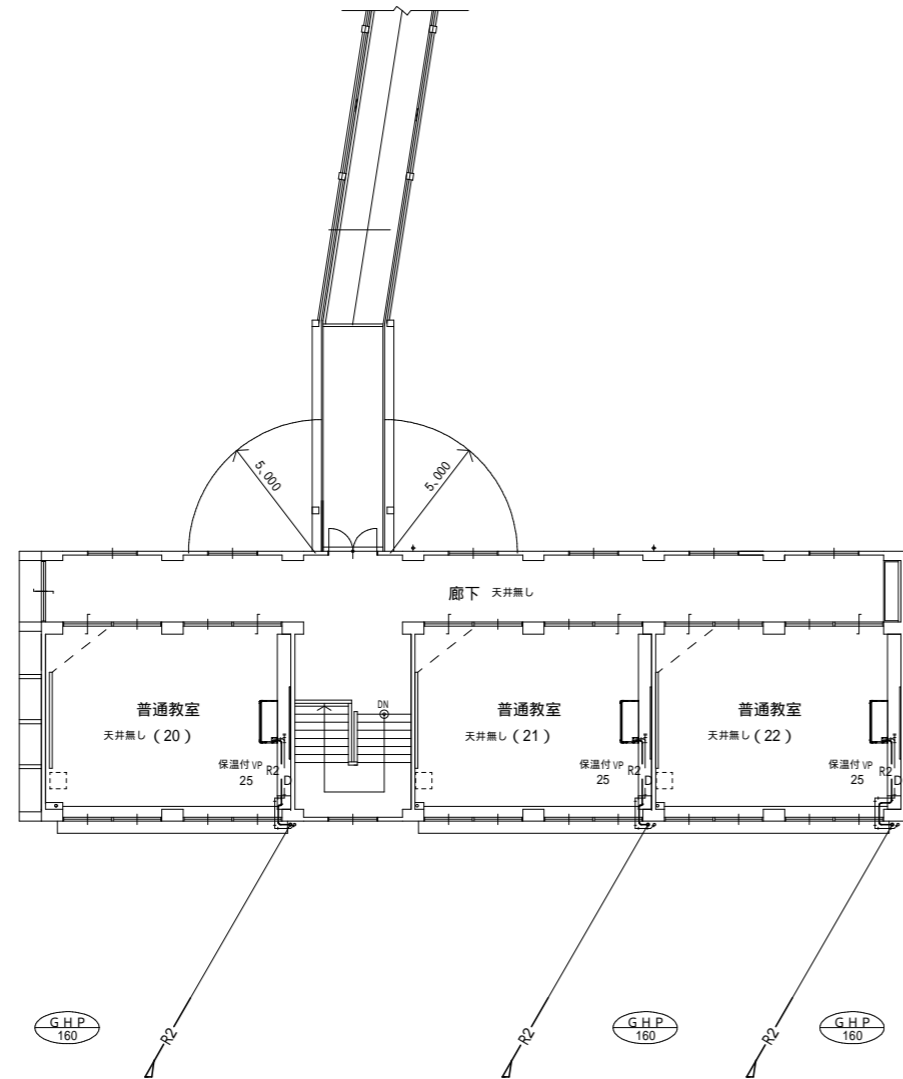
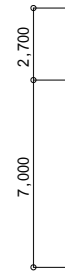
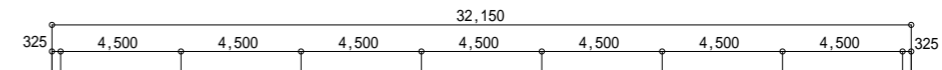
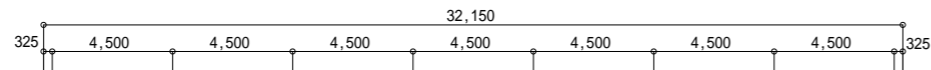


- 注記
- 1、室外機と室内機の制御渡り操作線は冷媒管と共巻き。本工事 制御ケ-ブルはEM-C E E 1.25 X 2 C とする。
 - 2、室外機と室外機の渡りリコ用配管、配線 (EM-C E E 1.25 X 2 C 2本) は電気工事。結線調整は本工事。
 - 3、室外機を2台連結してユニットにする場合の渡り配管、配線は本工事。

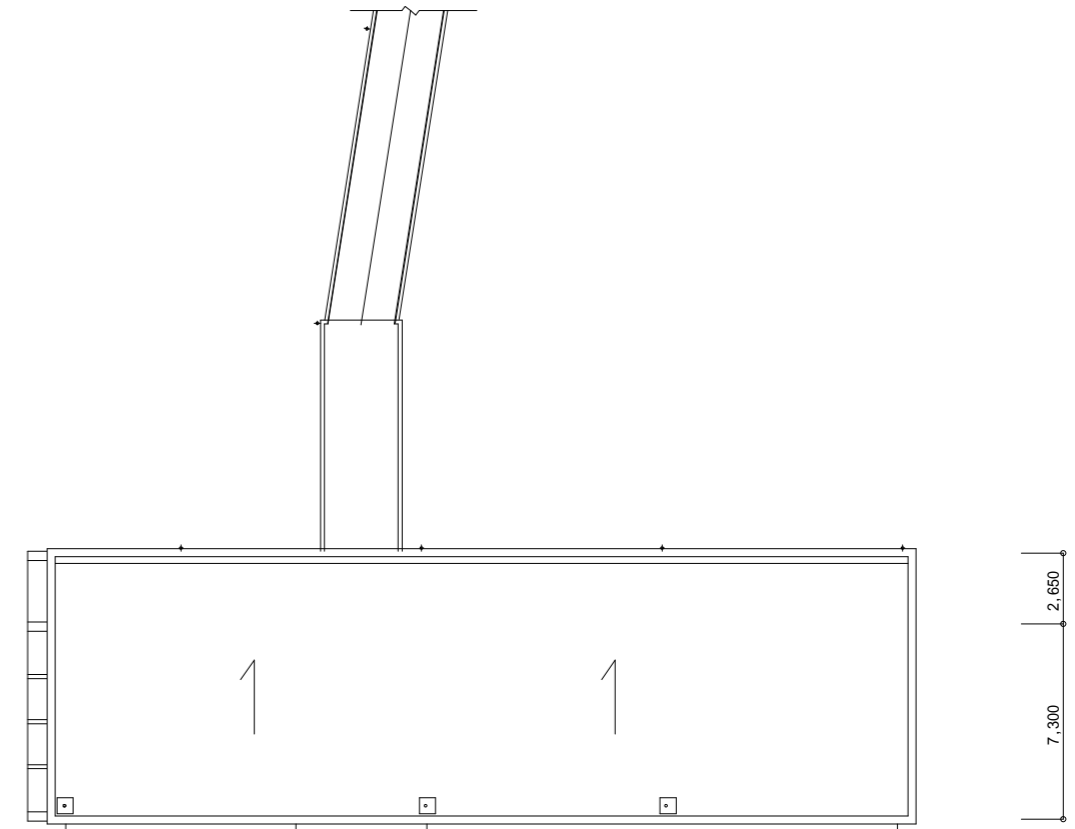
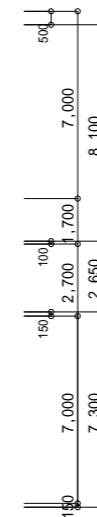
系統図

- 集中リモコン × 1個
- スケジュールタイマー × 1個
- ON-OFFコントローラ × 4個
- (集中コントロール盤共)

特記	1/100		1/300		1/500		1/250		1/100		1/50		1/25		1/10		1/5		1/2.5		1/1		
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所 京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也																						
	設計	決	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番														
設計番号		設計年度		令和	年月	東宇治中学校旧館棟解体工事	【旧館棟】 【解体・撤去】空調(GHP)系統図	A2	M-08														



3階 平面図 1/200



R階 平面図 1/200

冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R1	12.7	6.35
R2	15.88	9.52
R3	22.2	9.52
R4	28.6	12.7
R5	28.6	15.88
R6	31.8	19.05
R7	38.1	19.05
R8	44.5	22.2

渡り配線は冷媒共巻きとする。

1/100	1/300	1/500	1/1000	1/2000	1/5000	1/10000
-------	-------	-------	--------	--------	--------	---------

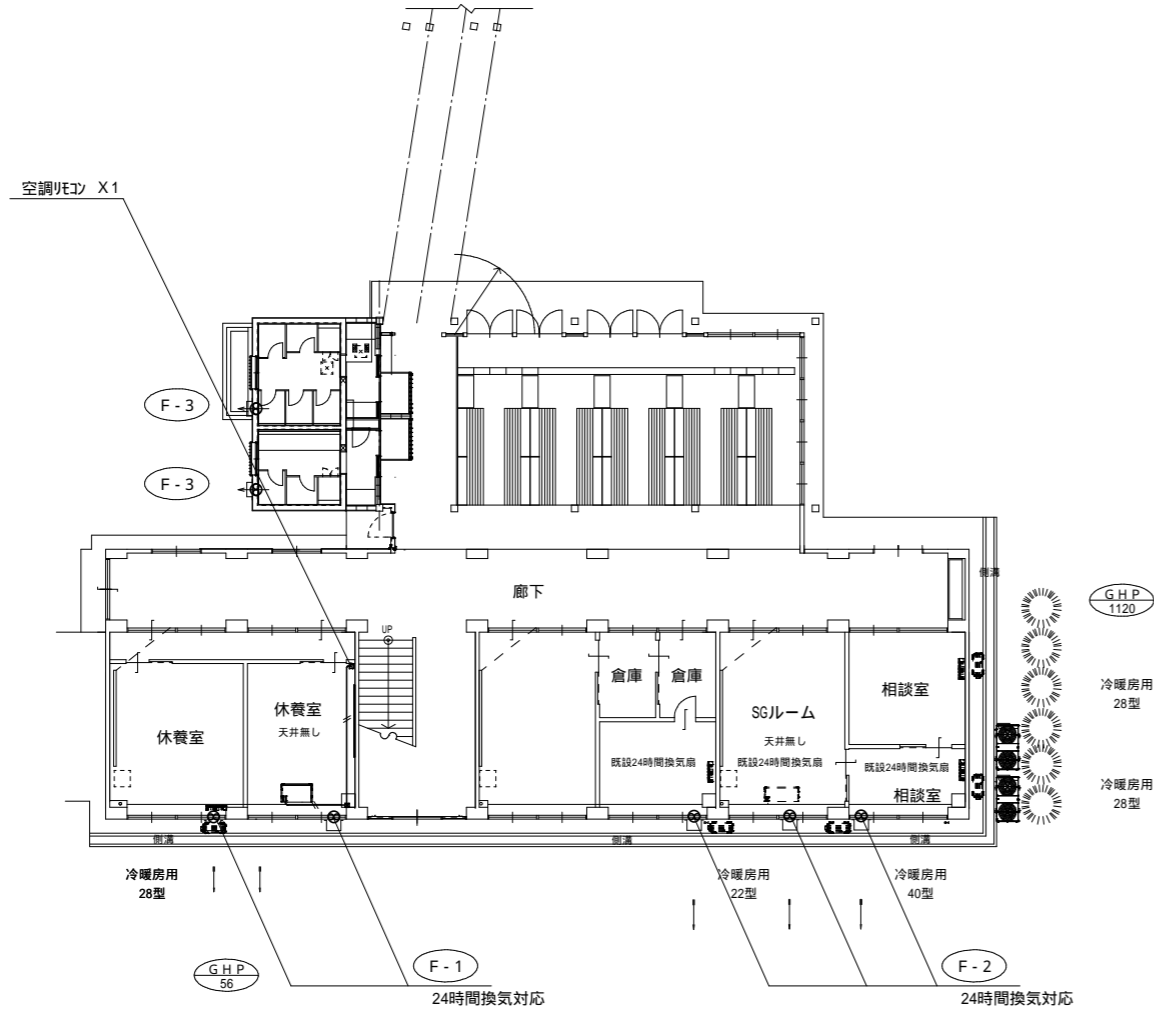
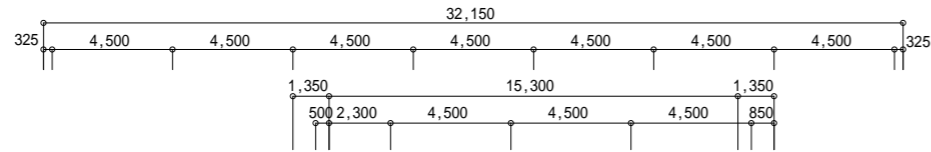
株式会社山崎設計 <small>一級建築士事務所京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎 友也</small>			
設計	決	課長	係長
設計番号	設計年度	令和	年月

設計	決	課長	係長	係
欄	載			

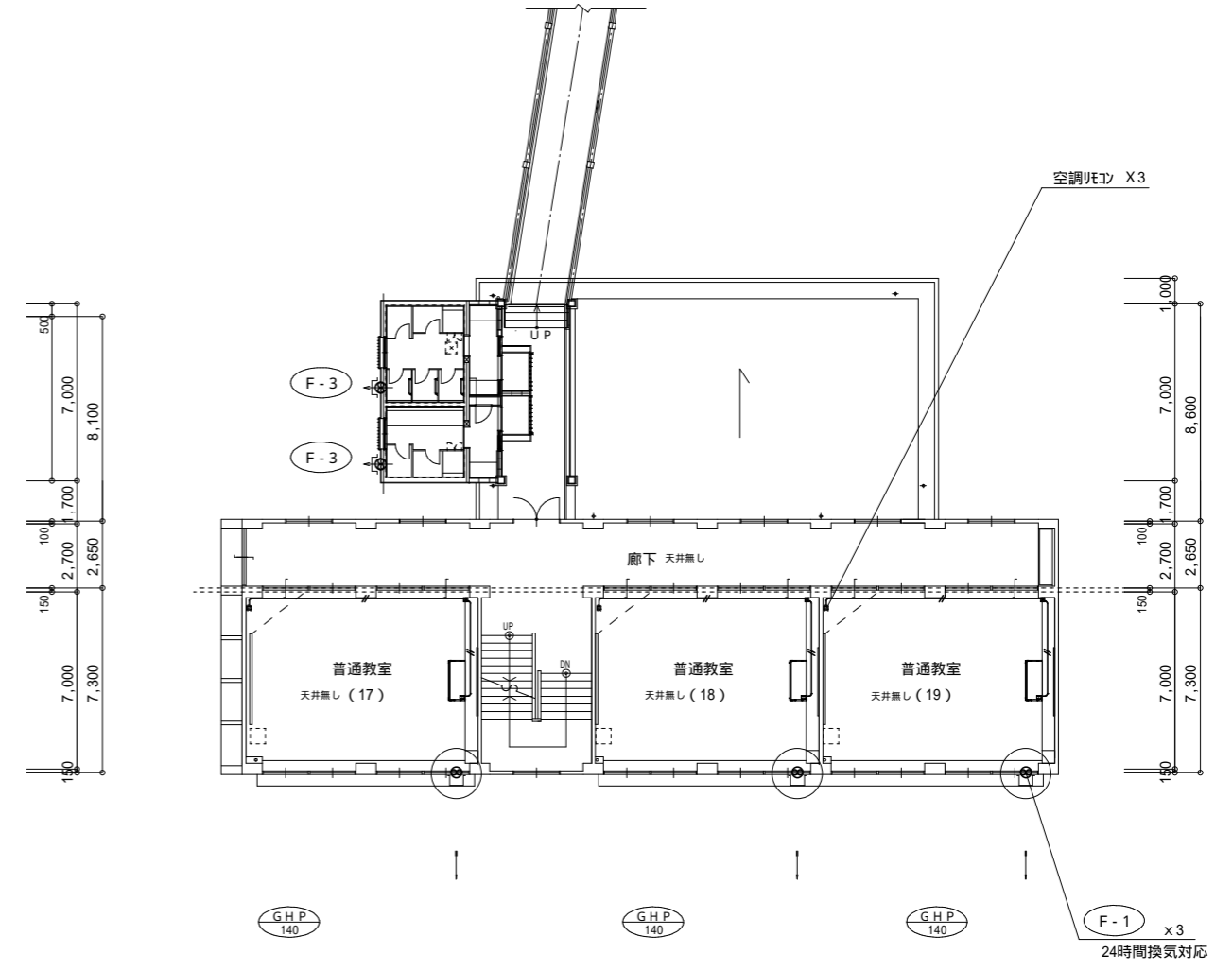
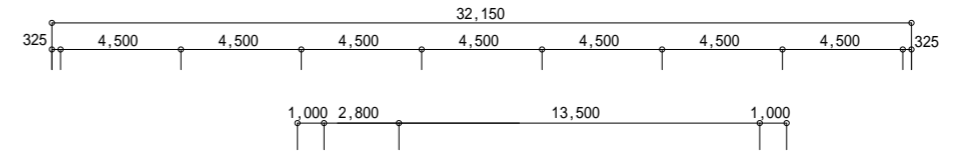
工事名	東宇治中学校旧館棟解体工事
-----	---------------

図名	【旧館棟】 【解体・撤去】3階・R階空調平面図
----	----------------------------

縮尺	A2 1/200 A3 70.7%
図番	M - 10



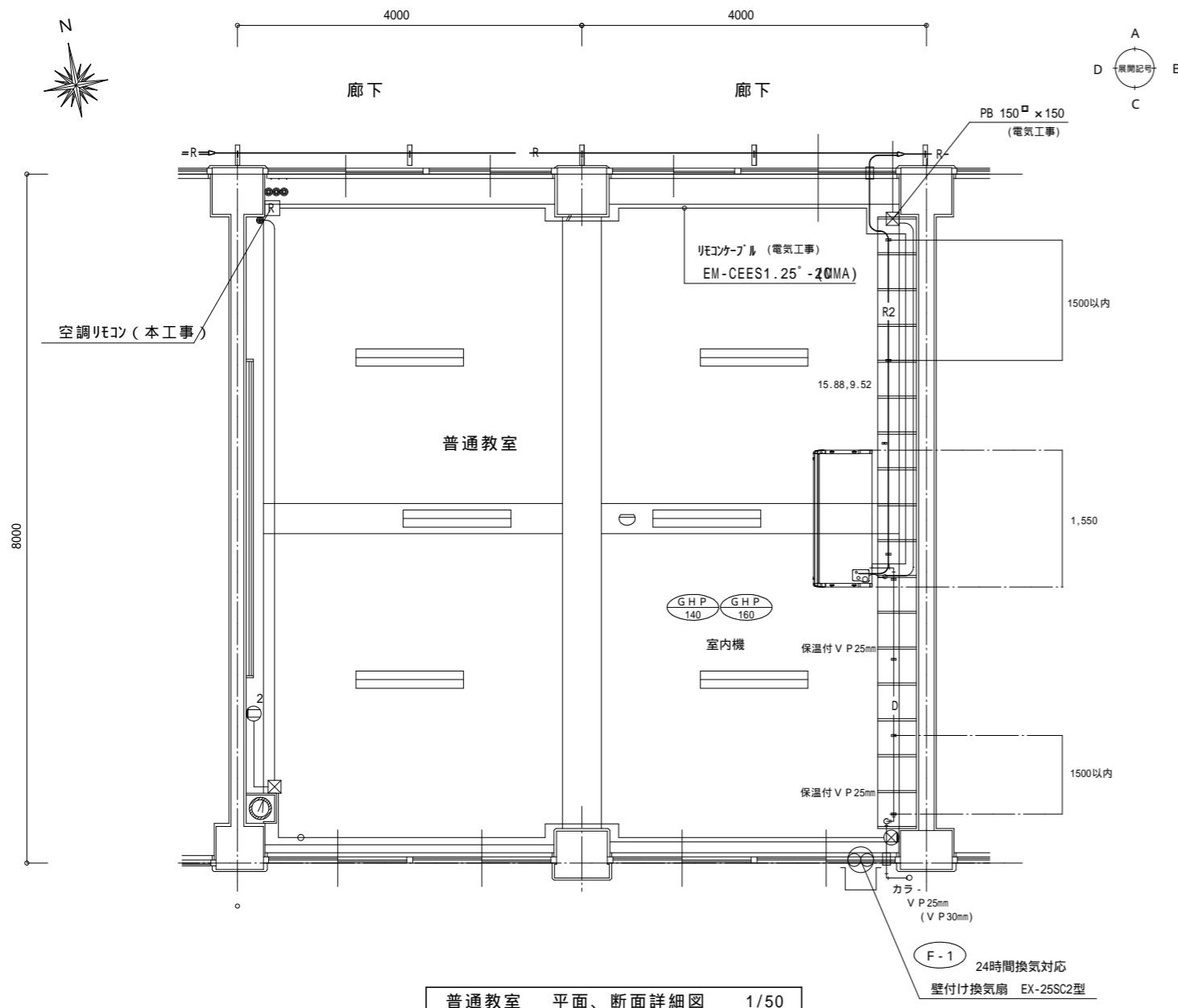
1階 平面図 1/200



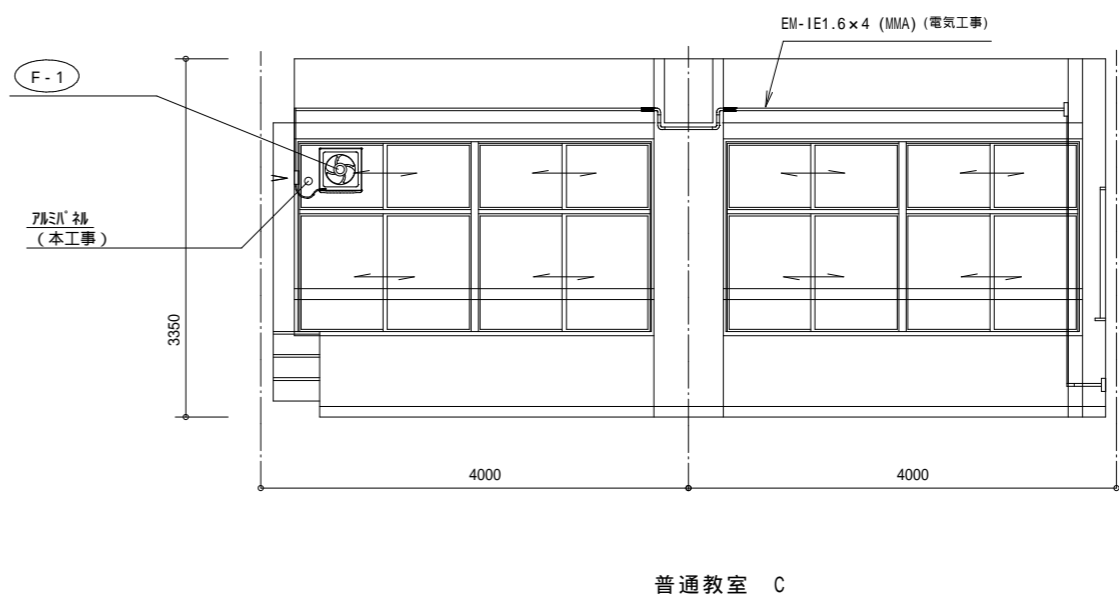
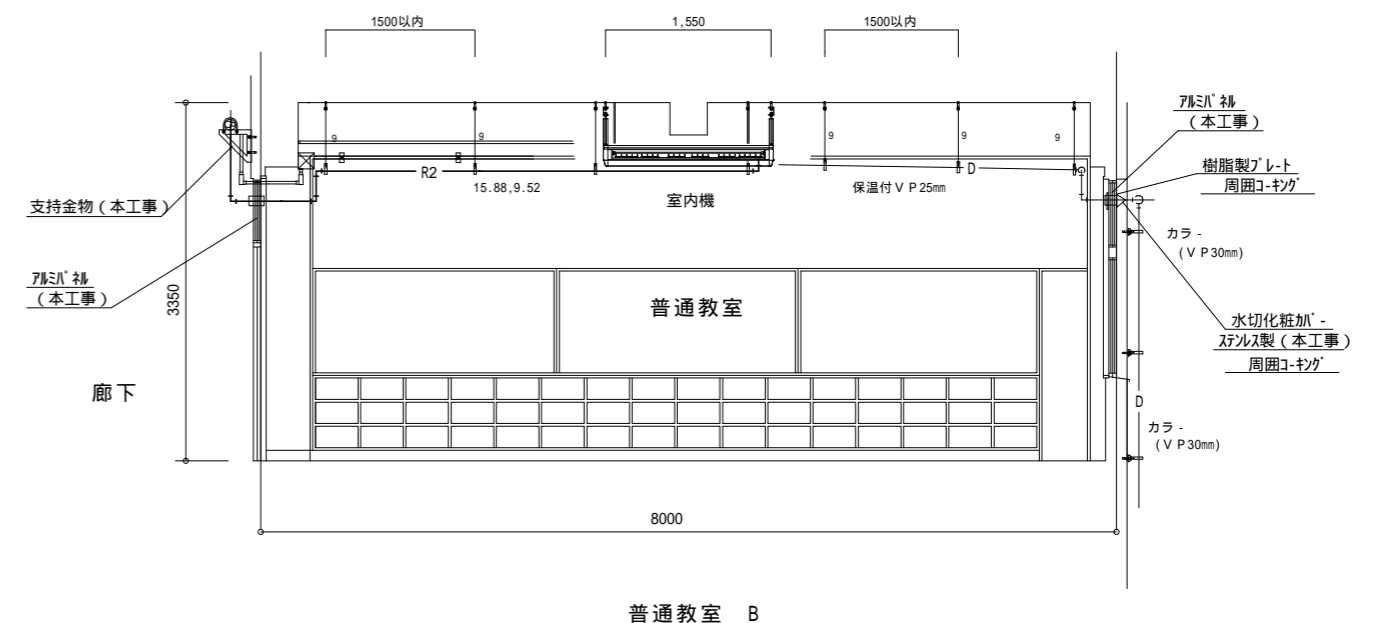
2階 平面図 1/200

- 注記
- リモコンスイッチは本工事。
 - 取り付け、結線、調整は本工事。
 - リモコン管路、配線は電気工事。

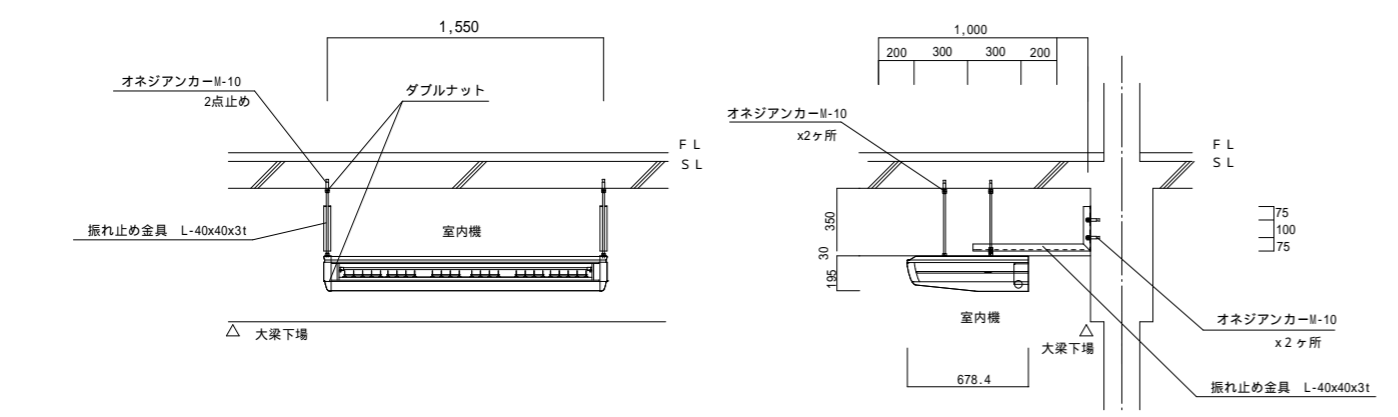
特 記	1/100	1/300	1/500	1/750	1/1000	1/1500	1/2000	1/3000	1/4000	1/5000	1/7500	1/10000	1/15000	1/20000	1/30000	1/40000	1/50000	1/75000	1/100000
	株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也 設計番号 設計年度 令和 年 月																		
	設計 決裁欄 課長 係長 係 工事名 東宇治中学校旧館棟解体工事 図名 【旧館棟】 【解体・撤去】1階・2階換気計装平面図 縮尺 A2 1/200 A3 70.7% 図番 M-11																		



普通教室 平面、断面詳細図 1/50

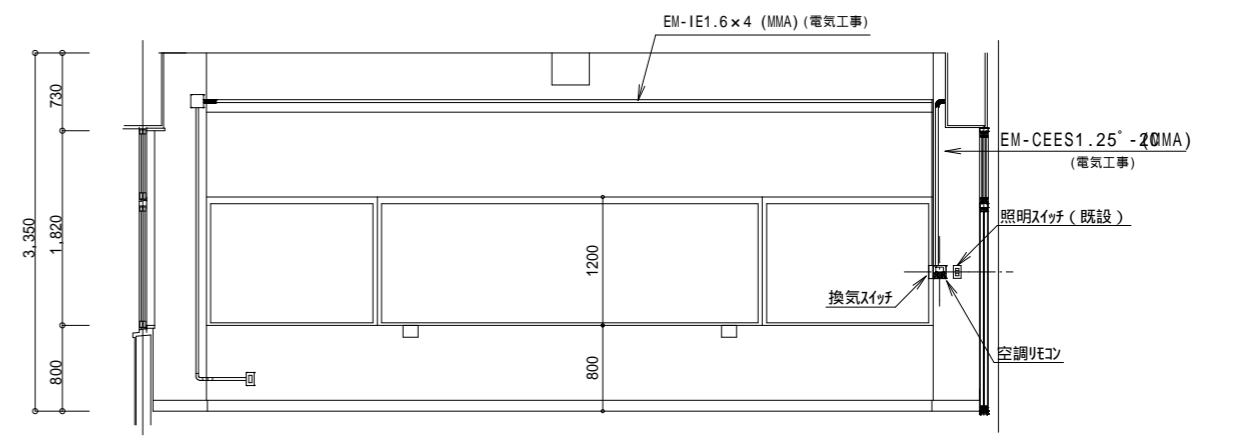


普通教室 C



室内機据付 断面図 1/30

- 注記
- 1 冷媒管の室内露出配管の保温はカラ - 鉄板巻き。
 - 2 吊ボルトの露出部分はビニル管等で化粧さや管をすること。



普通教室 D

特記	1/100	1/300	1/500	1/1000	1/1500	1/2000	1/3000	1/4000	1/5000	1/6000	1/7000	1/8000	1/9000	1/10000	1/12000	1/15000	1/20000	1/30000	1/40000	1/50000	1/60000	1/70000	1/80000	1/90000	1/100000
	<p>株式会社山崎設計 一級建築士事務所京都府知事登録(06A)第02439号 一級建築士 大臣登録 第219288号 山崎友也</p>																								
設計	決裁	課長	係長	係	工事名	図名	縮尺	図番																	
					東宇治中学校旧館棟解体工事	【旧館棟】 【解体・撤去】普通教室平面詳細図	A2 1/50、1/30 A3 70.7%	M - 13																	
設計年度	令和	年	月																						

